新京日日新聞

定價 一ケ月 金一圓 … 郵稅 … 廣告 … 特別 …
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

三河の露人が歸化を申出づ

滿洲國王道の光りに感激 五千名が一擧に

【ハイラル十二日發國通】ハイラルの北方露領に接近した黑龍江右岸地帶に散在する廿五ケ村の部落を總稱して三河と言ふが此處には無國籍の白系露人約五千人と滿洲人五百が雜居して農業牧畜狩獵等に從事して居るが、蘇炳文統治時代は穀物の掠奪と重稅に苦しめられ五千の露人は歸國も出來ず其處に居ても食へないといふ苦境にあつたが、今回滿洲國の完全なる統制下に入つたのを喜び、執政に對して祝詞を捧呈する一方三河舊露移民五千名代表イワチョフは當地官憲を介して滿洲國に歸化を申出た

ソ聯產業五年計畫と昨中の實績

【モスコー十二日發國通】ソビエート聯邦全國民經濟計畫の參謀本部たる國家計畫委員會は一九三二年を以て終つた第一項五ケ年計畫實施の四年三ケ月間に於ける實績を十二日發表した右によれば一般家の總生產額は一九一三年百億二千五百萬留であつたが一九二八年には百五十億六千六百留となり一九三二年には二百四十億三千萬留で五ケ年計畫に據る三百六十億六千萬留の九三、七パアーセントの實現を見たことになる尙重工業生產額は一九二八年三十億九千九百萬留一九三二年百十三億二千萬留で豫定額百十二億二千萬留に對して其實現率は八パーセントの超過成績を擧げてゐる

滿洲國に生れる農民金融組合（下）

大同二年度から實施

一、金融組合
農民金融組合法案（全文百十三條）同施行細則（七十三條）及農民金融組合債券章程案（二十七條）によつて規定さるその內容は左の如し

資金流通の圓滑及回收の確實をはからんがため中央機關たる勸業銀行設立に先立て先づ金融組合を組織する將來一區一組合を目標とするも差當り自給指導委員會の成立せる縣より着手するものとし之を百縣とすれば一縣當り五萬圓、計五百萬圓を創立資金及最初の事業として政府より補助す

二、區金融組合
イ事業
貸付……擔保貸 信用貸 共に現金貸とす
預金
ロ資金……出資、積立金、預金、借入金資金調達の最大を爲すべきは借入金にして組合の信用借款の外組合員所有の不動產を抵當として債券を縣聯合會の認合を受けて發行するものとし勸業銀行にこの債券引受けの第一次義務を負はしむるものとす、償還責任は組合にて負ひ減債基金制度を設く
ハ組合員の義務……出資、各自借入金の償却、年賦濟崩法但し所屬組合發行の債券を以ても之を爲す事を得
ニ責任……有限責任とす

三、縣聯合會
區金融組合の監督、債券發行の認可、勸業銀行に對する債券引受及勸業銀行よりの貸金取立の衝には一切縣聯合會之に當る

一、勸業銀行
勸業銀行を主要業務とする銀行とし農民金融の低利、長期の性質よりして創業後一定年間は農民金融組合を對象とする事業のみ之を營み金融組合の基礎確立を待ちて後一般不動產抵當貸付を營むものとす尙組合發行の債券に對しては第一次引受け義務を負擔する代償として實籤付勸業債券發行權を附與する
一、組織、株式會社
但し政府に於て幹部を任命
二、資本金 一千萬圓、一株五十圓、全二十萬株、全額中央銀行引受
三、配當 十年間無配當、但し將來增資によりて生ずることあるべき民間持株は有配當とす
四、營業 不動產抵當貸付を主とし一般銀行業務を營むも金融組合に對する關係は次の如し
金融組合發行債券を引受け（擔保は組合員の不動產）取立は縣聯合會に對して之を爲し縣聯合會は償却額を區金融組合より取立て之を勸限に償却す、滯納の場合は直接組合に對して强制處分をなす

三、販賣組合、購買組合
農民販賣組合法案（全文八條）及農民購買組合法案（全文九條）に規定されその內容骨子は左の如し
金融組合を基礎とし數縣合同の下に政府の補助金を得て主要地に農業倉庫を建設し共同販賣により農產物價格調節を行ひ倉荷證券を發行して農民金融に資す
金融組合、勸業銀行は倉荷證券を擔保とする貸付をなす尙金融組合は營業倉庫に對して直接組合長の倉入穀代金より出資金借入償却金を取立て得るものとす、購買組合は農具の共同購買をなし共同使用をなさしむることにより農業の大農化、合理化を計るものとす（新京國通）

財界の推移と「其の前途觀」

日本勸業銀行總裁 馬場鍈一

光輝ある昭和八年の新春を迎ふるに當り、吾人は先づ舊年中に於ける我財界の變遷を溫ね、次でその前途に就き所感の一端を述べて見やうと思ふ顧みれば舊年の我財界は極めて多事多端であつた、即ちその前年末に斷行せられた金の輸出禁止は、一時各方面に好影響を與へ、諸物價並に有價證券の騰貴を促したが、その後間もなく內外の經濟事情が惡化し、財界の前途に對する不安人氣が擡頭したため、有價證券を初め諸物價も再び落調に轉じ、財界の不況は却つて深刻化した。殊に我人口の過半を占むる農村が、打ち續く財界の不況と農產物價の低落とに因つて倍々窮迫し、その救濟が農民の切實なる要求として絕叫せらるるに至つため、一般にこれが成行を憂懼して、社會不安の念を釀生し財界の不況は更に一層その度を高むるに至つた

乍併、下季に入ると我爲替相場の低落が倍々顯著となつたため、輸出は增進し、諸物價は騰貴し、財界は稍活況を呈するに至つた殊に政府の時局匡救に關する諸般の對策が着々實行せらるると共に不安氣は一掃せられ、通貨膨脹、金利低落の趨勢が愈々著しくなつたため、我財界の情勢は茲に一變して、先行き樂觀の氣分が濃厚になり、株式市場の如きは近年稀なる活況を呈するに至つた。斯くて我財界はその前途に多大の望みを囑しつつ平穩裡に越年することを得たのである。

然らば我財界は今後如何に推移するであらうか？先づ我爲替相場は既に財界の實勢以上に低落してゐるから、なほ此の上著しく低落するが如きことは豫期することが出來ないのみならず假令爲替相場が此の上低落することありとするも、爲替相場が低落すれば、これに連れて國內の物價も騰貴し、勞銀もまた昂騰するから、生產原價が高くなり、輸出は却つて困難となるであらう。而も世界各國共に自國產業の保護に重きを置き、爲替低落國よりの輸入を抑遏するために適當の對策を講ずるであらうから、爲替相場の低落に因つて輸出貿易が振興するものとは考へられぬ、殊に日貨排斥に因る對支貿易の不振も豫想されぬではないから貿易の前途に多大の望みを繫ぐことは困難であると思ふ。

次に通貨の膨脹と物價の騰貴に付き一言せんに、政府及公共團體の時局匡救に關する事業の進行に伴ひ、相當巨額の資金が支出されることは、既に一般に豫期されてゐるが、斯かる巨額の資金が市場に流出したならば、金融は更に一層緩慢となり、金利は倍々低下することは疑を容れぬのである。而して此等の資金が企業資金として活用され、生產資金として運用され、洽く民間に流布されたならば、國民の所得を增加して、購買力を涵養し、產業の發達、生產の增加と相俟つて、我經濟の振興に寄與することが尠くないと思ふ。乍併過度なる通貨の膨脹は、對外的には我財界の信用を失墜して、爲替相場を低落せしむる等諸種の弊害を作ふから、萎靡沈滯せる我財界に或る程度の資金を注入してその活動を促すことも勿論必要であらうが、過度なる通貨の膨脹は成るべくこれを避けて、餘弊を將來に貽さぬやうにしなければならぬ。而して我財界は既に最惡期を經過し上述せるが如く財界の實勢は近時大に改善せられ、堅實なる步調を以て一路更生の途を辿りつつありと雖、我財界の不況は星霜實に十餘年の久しきに亘り、各方面共甚大なる打擊を受け、民力が痛く疲弊して居るから、假令爲替の低落、物價の騰貴等に因つて事業界が好影響を受くるも、相當の年所を經過し、國民の購買力が恢復しなければ、根抵ある眞の好景氣は出現しないであらう

舊正明けに日銀利下げか

【東京十二日發國通】金融大勢は新春早々日銀で大藏證券や公債の賣出しにより遊資を吸收し思つた程緩漫とならず懸案の日銀利下げも實行出來ず二月に入れば季節的にも巨額公債が放出されるから舊正月明けの二月始め日銀利下げと見られてゐる

關稅定率法改正

【東京十二日發國通】大藏省では關稅調査會幹事會をして議會提案の關稅定率法改正につき原案作成を急いでゐるが一、三割五分附加稅引上げに就き賛否兩論あり未決定一、附加稅撤廢品目中砂糖が有力で來週中には大藏省議で最後方針を決定する

林總裁首相と協議

【東京十二日發國通】十一日上京した林滿鐵總裁は十二日午前九時半首相を訪ひ、上京挨拶をなした後滿鐵の經營狀態を報告投資問題につき協議した

怪人凱歌（百十六）

（禁上演映畫化）須藤鐘一（作）　澁秋方（畫）

友情（四）

眞佐子と千鶴子とは、たゞ一睨の會見で、まるで姉妹のやうな親しさを、たがひに感ずるやうになつた。所謂氣心のあふ仲といふのだらう。

眞佐子にしても、千鶴子にしても、不運の星の下に生れて、物心つき初めてから十幾年、常に人の情には惠まれず、荒涼たる人生の曠野に風雪の苦惱と戰ひつゝ、生立つて來た野邊の花のやうな身の上。

さうした境遇に長く居ると、人は得てして、ひねくれ僻むものであるが、二人は不思議に素直な心をゆがめられず、今日まで純な氣持を濁されず、彼等の胸裡には、人一倍のしほらしい思ひやりの葉が繁り、情の花が咲いてゐるのであつた。

信雄の傷口は、幸ひ經過が良くて、化膿もせず、餘病も併發せず日增しに快復して行くのだつた。

眞佐子はヴイナス美容院への行きかへりには、ちよい／＼見舞ひに立ち寄つた。

兄妹が山路伯爵家を出て以來、寄寓してゐるのは、昔龍子未亡人の實家である田代家に出入りしてゐた吳服屋の澤勝の家である。その老主人金山長吉は、兄妹の生立から其の誕生前後の事情までよく知つてゐた。

しかし、まだ年も行かぬ二人にそんな昔の事情を今更知らして見たところで何の役にも立たず却てよくない氣持を起こさすばかりと考へ、すべてを過ぎ去つた夢として何處までも秘密の闇に葬り、たゞ現在の二人の不遇に同情し、父兄に代り、叔父になつたつもりでなにくれと世話をしてゐるのだつた。

で、金山も屢々澤田醫院を訪れるので、自然眞佐子とも顏馴染となり、哀れな兄妹の身の上について同情ある會話を取り交すこともあつた。

或る日、眞佐子が病室を訪れると、信雄はベッドを拔け出してソオフアに身體を投げかけ新聞を讀んでゐた。

傍には誰れもゐなかつた。冬の日射しが窓の磨硝子に植木の影をうつすらと映してゐた。あたりは靜かにひつそりとしてゐた。

ドアをあけて、眞佐子の入つたのを認めると、信雄は上半身をもたげて此方を見た。

頭部や、腕、脚などには、まだゴテ／＼と繃帶を卷きつけてゐるのだつた。

「あゝ入らつしやい」と、信雄は聲をかけて立ち上らうとした。

「いゝですよ、どうかその儘にしてゐて下さい」と、眞佐子は、手をふつて押しとゞめながら近づいて行つた。

「御氣分は如何ですか？」

「ありがたう」

「お顏色が大へんよくなりましたこと！」と、眞佐子はつく／＼と相手の顏色を見入つて、慰めるやうに云つた。

「ええ、先生もこれなら大丈夫と云つてましたよ」と、信雄も嬉しさう。

「ほんとに飛んだ御災難でしたのねえ」

「相手が命知らずですから……」

「そんな人たちと、どうしておつき合ひになつてゐらつしやいますの？」

眞佐子は、いつか遭難の原因について、聞いて見ようと思つてゐたので、そのいゝ機會の來たのを幸ひ、そんな風に話しかけて見たのである。

「どうしてといふ譯はありませんよ。いつの間にか友だちになつちやつたんです。そのうちに段々と深入りして、あゝしまつたと思つた時には、もう手を引くことも出來なくなつてゐたんです。やはり僕が惡かつたのです。もつと早く關係を斷つてしまへばよかつたんですが……」

「しかし、此間はどうしてあんなにみんなしてあなたを苛めたのですか？」

「奴等、無理ばかりいふんですから……」と、だけで信雄は何故か其の先を云ひ淀んだ。

「無理つて、どんなこと？」と、眞佐子は追求する。

視聽は再び壽府へ

聯盟の對日空氣 愈よ惡化の兆見ゆ

飽くまで既定方針に基き 最後には聯盟脫退

(東京十二日發國通) 日本對聯盟の間は全く對立狀態を續け兩者の折衝は遲々として進展を見ず、此のまゝ會議へ臨む時は、日本對聯盟は最惡の危機に到達すべき危險が益々濃厚となつて來た、即ち我代表部から本省へ到着しつゝある情報によればドラモンド總長イーマンス議長は最近俄然强硬態度を示し、昨年末迄の折衝に於ては和協委員會案中に米露招請案撤回、滿洲國否認の取消を大體聯盟側で承認する空氣であつたが、其後聯盟首腦部は支那が承諾せざるべきを理由とし、却つて日本側に讓步を求め來つて居る、斯くの如き對立狀勢に於ては政府としては最早や聯盟脫退を賭しても既定方針斷行に邁進せざるを得ず、已に軍部側とも協議中だつたが、最近帝國主席全權松岡氏も旅行先から特に本省へ請訓して政府最後の決意を促して來たのでこゝに愈々政府は最後の肚をきめ、十六日聯盟再開後は正々堂々と既定方針を堅持して進む事となつた

こゝ一週間が最重大の時期

(ジユネーブ十二日發國通) 日支問題は十六日再會の十九國委員會を中心として前後一週間が最も重大時期である、十二日の我代表部主腦部會議の結果行はるべき杉村、ドラモンド兩氏の折衝、外務省と代表部の打合せと本英國兩國間の折衝、ドラモンド氏とイーマンス委員長との打合せ等種々の折衝が問題を最後の階段に導く譯であるが、この折衝が順調に運べば實質的に我主張が徹つて和協委員會の成立となり會議は今月中で一と先づ打切りとなるべく追つて時と場所を改めてベルギーあたりで和協委員會が開かれることゝなる見込だが、反對にこの途を一歩踏み外せば日本の聯盟脫退へまで行きつく虞があるが、勿論脫退も怖れるに足らないが、本道としては日本の主張を徹して和協委員會を成立せしめるが最も良く、斯くすれば聯盟の面目も立ち双方共滿足な譯であるから、我代表部もこれに向つて懸命に努力することゝなつてゐる何れにしてもこゝ一週間の折衝はデリケートなものがある

杉村ドラモンド案 大体受諾し得

但し委員會の構成には疑義

(東京十二日發國通) 杉村次長ドラモンド總長の事務局案は外務省には未だ公電がないため外務省當局は公式意見を發表せぬが大体受諾し得るも委員會の構成に關しては疑義ありとの見解を抱てゐる即ち

一、事務局案が三月十一日の總會決議の精神を强調し總會が日支紛爭の終極的處置を執るまでの暫定的の意志表示として滿洲國を不承認との意を有さぬならば帝國政府は聯盟に對し即時承認を要求せぬ故必ずしも反對しない

一、新たに作る委員會を「日支紛爭解決のための商議に貢獻せんための委員會として」その權限を限定するは第三國介入拒絕の我原則を認るものとて贊成する

一、然し英米獨佛伊白等が日支兩國と委員會を構成するは列國がオブザーバーとして效果的に直接的に介入する譯故義に形式的に第三國不介入を認めながら實質に於て容喙するものとの疑が有り反對せざるを得ね

一、米露招請を一應撤回しリツトン報告書の現實的部分を尊重すると表明することに大体意議なし

リンドレー大使 英外相の意を傳達

(東京十二日發國通) 駐日英國大使リンドレー氏は、十二日午前十一時外相を訪ひ、卅分余に亘り、懇談を遂げたが右は國際聯盟對日決議案の妥協問題に關しサイモン外相の意を傳えたものと見らる

事務局案の成否

聯盟の將來に難關か

(ジユネーヴ十二日發國通) 事務局案は今や第十五條第三項による和協唯一の結論と見られ、若し之が失敗に歸せば聯盟側は十五條四項へ移らざるを得ぬ形勢にあるが、右案に日本側でも全部適用を躊躇して居るのみならず、若し日本側が受諾しても聯盟國が實際的政治的考慮の下に容認するか否か相當疑問で差當り佛國代表が社會黨左派を主力とするフランス內閣を代表する事が從來のやうに大國的態度を示すか疑問視せられ、之に伴ひ純理派組の小國筋が勢を得て十九ケ國委員會の決議原案をあくまで固執し日本脫退の氣運を作る虞れある事が豫想されてゐる

酉年名士(7)

淺原健三氏

福岡縣人、明治卅年生れの卅七歲、日本大學專門の法科出で前代議士、勞農大衆黨の闘士として東奔西走、大に驍名を馳せてゐる

爲替管理法に對する

大阪綿業者見解

(大阪十二日發國通) 爲替管理法提出につき綿業關係者は左の如き見解を有してゐる

如何なる程度迄實效を擧げ得るか未定であるから斷言出來ぬが爲替安定を目標として輸入管理に主力を出せば棉花の仕入れ思惑が牽制されその爲め有利だつた紡績會社の原棉手當が苦境に落ちその結果今日迄排日運動で輕視されてゐた在支紡績が重視され同時に人絹業への關心が深まらう

法制は氣永に 完成を期す

昨年十月法制局より司法部始め各機關に對し從來滿洲國に於て行はれて居る新舊各種法令の調査を依頼したが該調査は二月上旬迄に殆ど全部提出される運びになつたので愈々滿洲國法令の整理統一の大事業が其緒に就く事になつた滿洲國內に於て現に行はれて居る法令は新舊多種多樣であるが之が整理すら雜事業であるが、右につき司法當局は語る

新國家の成立以來、叛徒懲治法其他二三の立法を見たが、何れも暫付的應急的のもので、未だ立法の見るべきものがない、司法部に於ては昨年四月より東三省舊刑法其他を日譯し、此程完了したが錯雜を極めた滿洲國法令はその整理だけでも多大の日子を要するであらう、滿洲國の法令統一、單一化は滿洲國建設の最重要事業の一で五ケ年乃至十ケ年の計畫で之が完成を期し度い

秦皇島の我守備隊で日支代表會見

英國士官の立會で

(秦皇島十二日發國通) 秦皇島在泊英國軍艦ホツクストン號艦長が六日午後四時我第二遣外艦隊司令官津田少將を通じ日支兩軍の敵對關係の終熄交渉の斡旋方を申込み來つたに對し我方は支那側にも交渉の意志あるを確め得たので取敢ず代表者と會見に應ずる事となり本日午後日本側守備隊內で英國海軍士官立會の下に我秦皇島守備隊長と何柱國代表との間に會見が行はれ双方の間に先づ豫備的な意見の交換が行はれたがその內容は未だ發表されないが、今後日支双方の間に交渉が繼續されるに至る見込

朱慶瀾名で

通遼攻擊を命ず

(奉天十二日發國通) 僞勇軍の總指揮朱慶瀾は開魯附近の熱河僞勇軍全軍に對し舊正月前出來れば新曆一月二十日迄に通遼を攻擊せよと命令を發したと

支那側の逆抗議に 嚴然反駁回答

上村領事より外交部に手交

(上海十三日發國通) 山海關事件に關する支那側の抗議文に對し十一日外務省より有吉公使に宛てゝ訓電があつたが我公使館當局では十二日朝上村南京領事をして十一日附反駁回答を南京政府外交部に手交せしめたその內容は既報の如く中國側の抗議文が去る二日我方の山海關事件に關する聲明に對し逆捻的に無根の事實を書き連らねたに過ぎないので我方としては明確な事實に依つて完膚なき迄に反駁を加へたものである

支那軍の滿洲國編入 學良頗りに警戒

(山海關十二日發國通) 支那側が石河の線に堅固なる陣地を構築し、步兵三ケ旅騎兵一ケ旅を增派して居るため同方面の支那人は戰亂にまき込まれるを虞れてゐるが一方支那軍が我軍の敵にあらざる事を知覺し潛行的に滿洲國兵に編入運動が行はれてゐるので學良は同地官憲に首謀者の逮捕及其の軍の鎭壓を嚴命した

前線輸送の軍用列車

豐臺驛に輻輳

(北平十二日發國通) 昨夜來豐台に到着した商震軍は合計四千で、その一團は順德より其の二ケ團六十一輛は石家莊より來り何れも楊村に移動すべく先着列車の出發を待ちつゝあるが、豐台驛には軍用列車が輻輳し次々に運行を續けて居る

尙ほこの外龍炳勳部隊も出動を開始し、千五百名は順德より同じく楊村に集結すべく目下豐台に止りつゝあり、又昨夜は保定から第八旅の一部四百名が北平郊外西苑に補充されて來た

宇佐美滿洲國顧問 近く赴任に決す

(東京十三日發國通) 資源局宇佐美長官は滿洲國顧問と決定し近く赴任するので後任は商工省商務局長川久保修吉氏と決定近く閣議で決定の筈

伊太利兵四名及支那人

石河附近で支那兵に擊たる

(天津十二日發國通) 軍司令部發表、本十二日午前十時十分イタリー兵四名は支那人三名と共に山海關より秦皇島に向ふ途中鐵道線路南方石河西方地區で支那軍の射擊を受け三名は辛うじて逃げ歸つたが他の四名は目下行方不明である

商震龍炳勳軍

續々平津地方に乘出

(北平十二日發國通) 昨十一日以來平漢線經由續々到着しつゝある商震軍は本十二日も第四十二旅第七百廿四團及び第四百十七團の一部兵力約二千五百並に補充團の一部兵力約二千五百、順德、石家莊より輸送し來り津浦線楊村に向け移送中なるが津浦北寧兩路は連日軍隊輸送のため、列車の徊送不可能となり各驛は軍需品、軍隊等で溢れ貨車も亦不足を來すの狀態である爲め、兩三日來北平より南下する軍隊の殆んど全部は楊村より徒步で前線へ移動を開始して居る、他に昨夜來豐臺驛を通過せる支那軍は保定より北平、西苑に入りし獨立步兵第八旅部隊の一部及び特務憲兵旅約五百並に平漢線を北上し直ちに本日早曉より楊村方面に出動を開始せる第四十軍[illegible]龍炳勳部隊百十五旅兵力約三千である尙ほ商震軍第卅九第四十第四一各旅も引續き洛陽、石家莊方面より北上を開始する事となつた

これは先般來學良が駐平商震代表と頻繁に往來折衝し、舊年末以來未拂ひの軍餉全額の支給をなす事となつたかもである

北支雜軍が大々的に前線移動

學良軍熱河進出への前提か

(天津十二日發國通) 平津地方に集中されてゐる商震、孫殿英、龍炳勳等雜軍の大々的移動はその後急速に行はれ、その大半は續々灤河方面の前線に送られて居るが、右につき某方面では左の如き見解を下してゐる

即ち雜軍の前線移動は學良軍の熱河への大移動の前提をなるもので、現在昌黎、灤州方面及玉田、豐潤、寧河等の各地にある學良軍は喜峯口より熱河に進出するものと見られる、然し學良は北平方面ががら空きの現狀に對し頗る不安を感じつゝあるので軍隊の一部を北平附近に呼戻すものと見られる

學良と雜色軍關係

關係は相當緊密

(北平十三日發國通) 熱河方面の形勢に備へ學良が省境に副ひ直系軍と雜色軍とを入れ混ぜて巧妙なる三段構への陣形を形づくり殆ど背水の陣を布き最後的決意を示せるは既電の如くであるが其の後方補充のため目下宋哲元、商震、龍炳勳、馮玉祥、系部隊、舊呉佩孚系部隊等の平津方面への移動が續けられてゐる、これに對し或は蔣介石、が中央軍を以て手薄となつた學良の地盤占據なりと觀測し或は手薄なる學良軍に對し舊呉佩孚系軍等によるクーデターが近く期待される等と觀るもの多きも一部消息通間では右の如き觀察は余り日本に都合よく解釋したのであり又現在の國家存亡の危機に置かれた支那將兵の心理を無視せる認識不足論なりとて一笑に附して居る、現に當地にある我軍事專問家等も宋哲元、商震等と學良の關係は日本人が考へて居る程貧弱なものにあらず目下の緊急時機に彼等軍閥の內部的地盤爭ひを期待する如き痴人の夢なりとしてゐる

年頭所感

今後の敎育方針(上)

文敎部次長 許汝棻

天地開けて邦命維れ新なり玆に新年の柏酒を酌み鄙人謹んで衷心より諸賢の福祿を賀し且つ全世界各國の氣象昌明、和親、康樂、を祝す洵に大地回春翕然として希望に萠ゆるに似たり

我國今後の敎育方針につき鄙人先に總長に上陳して既に其案を得たり今次に推行敎育方針に關し其大略を陳述せん、禮記に曰く「君子如欲化民成俗其必由學乎」と是を以て古の王者國を建つるや君民敎學を先と爲す我國は王道を尙ぶ王道とは何ぞや仁義是なり即ち此の精神を以て民を軌道に收めんと期するものなり王道の本は首め「推己及人」に在り獨り自國を愛するのみにあらず他國をも汎愛するにあり獨り其親を親とし其子を子とするのみにあらざるなり夫れ然らば則ち詐謀何處よりか起らん故に眞の和を云ふ者は孔儒の王道に過ぐるものなきなり

近世各國の敎育は皆其國民道德の修養に注意す佛國の幼稚園は倫理を先にし初等小學校は道德を先にす其他波斯、瑞典、娜威は宗敎を以てし獨逸は憲法第百四十八條に於て各學校は應に力を道德修養に致し內は獨逸國民族精神を樹立し外は世界人類の情感を調和すべしとなせり我東隣日本は大正七年十二月六日公布の大學令第一條に曰く須らく人格の陶冶に留意すべしと又高等學校令第一條にも宜敷國民道德を充實すべしとあり、人齊しき聖の姿あり、超世の學ありと雖も若し道德の規範なければ其聰明才智は徒に生を害し慾を縱にし人類の蟊賊となり終るべし今世界の情態を觀するに尙憂ふべきものなきにしもあらず蓋し徒に己の國を愛し其道德は己の民族に施すのみにして其異國に對しては則ち强、弱を凌ぎ、衆寡を暴すこれ軍縮の遂に困難なる所以にして皆に王道主義の未た昌明ならざるに由るなり是を以て我國今後の敎育は其國民をして獨り自國を愛するのみならず他國をも汎愛せしむべきなり「老吾老以及人之老、幼吾幼以及人之幼、己所不欲勿施於人」是れ實に我國今後の唯一の敎育方針なり本部の今後推行すべき敎育の第一步は先づ幼稚園、國民小學校の成立なり而して失學者に文字を知らしめんが爲に都市に於て平民小學校及職業學校を設立し鄕村に於ては農村小學校を設立せんとす以前の調査に據るに我國の就學兒童は僅かに百分の十五に過ぎずして約百分の八十五は皆未受敎育者なり敎育の程度斯の如く低弱なるは實に寒心に堪えざるところなり彼の露國は革命以前に於ては其敎育極めて普及せざりしが革命後平民敎育に努めたる結果斯種の敎育を受けたるもの五六百萬人に達し別に所謂鄕村讀書室なるものありて鄕村文化の中心をなすに至れり其數一九二六年の調査によれば全 已に二萬餘ケ所ありといふ政府は又ラヂオを利用して各種科學智識を傳播し敎育の普及に努めつゝありて其進步實に一日千里の勢あり蓋し幼稚園及國民小學校は兒童敎育の初基をなすものにして此陶冶は其一生に影響するところのものなり

日本軍と衝突を 蔣介石頻りに警戒

―中支地方の形勢―

(上海十二日發國通) 北支の戰雲濃厚なるに反し上海方面の排日は比較的靜穩を持して居るが、確聞するに蔣介石は張學良等の北支は兎も角自己の勢力範圍たる南京、上海附近にて日本と事端を釀すは非常なる不利を招く事を熟知して居るので、極力之を警戒して居る、このため上海市長呉鐵城は蔣の意を受け數日前上海各界要人を私邸に招き上海の治安につき協議の結果席上各要人一致して上海事變の經驗に基き當地にて再び事態を發生せしめぬ樣排日運動を極力警戒し之を共產黨取締りの名の下に彈壓するといふに決議し、呉鐵城は直ちに南京に向ひ蔣にその旨復命した事判明した

湯玉麟も 聯合兵匪の策動を命ず

(奉天十二日發國通) 熱河省首席湯玉麟は數日前學良の命を受け馮占海等の聯合兵匪及び大刀會匪約三萬を開魯より省境を越へ通遼方面に行動を開始せしめる樣命令を發したと

三月の陸軍大移動 大中將も動く

本庄中將は大將に

(東京十三日發國通) 陸軍省人事局では三月の定期移動に關する詮衡に着手したが今回の移動に於ては眞崎參謀次長本庄軍事參議官、阿部臺灣軍司令官の三中將は中將の實役年限滿六年に達し大將に昇進することになつてゐるが侍從武官長奈良大將が四月六日で大將の現役定限年齡に達し後備役に編入されることになつてゐるので必然的大將師團長に相當廣範圍の移動に對する陸相の手腕は部內にて注目されてゐるが、奈良大將の後任としては滿洲事件に偉勳を有する本庄、阿部兩中將が擧げられてゐるが本庄中將が最も適任者として有力視されてゐる、又師團長の後任としては敎育總監本部長香椎浩平、砲兵監畑俊六、陸軍大學校長牛島貞雄中將等が補せられるものと見らる

氣溫と天氣

十三日の氣溫最高零下十六度二、最低同二十五度九、十四日の天氣模樣は西の風晴れ

人事往來

▲濱田騎兵大佐(關東軍)十二日午前九時南行
▲下田檢察官長(關東廳高等法院)同上
▲黑田少將(豫備役)十二日午後零時三十分奉天へ
▲西山憲太郎氏(貴族院議員)同上
▲梁玉升氏(興安省北分省長)十二日午後三時三十五分來京
▲寺田步兵少佐(海拉爾特務機關)同上
▲遠藤步兵大佐(關東軍司令部)十二日午後四時三十分南行
▲櫻井兵氏(遞信局長)同上
▲張海鵬(侍從武官長)以下十二日午後四時三十分四平街へ
▲山下代議士十二日午後七時五十分來京
▲方永昌氏(暫編警備第二軍參謀長)十三日午前八時來京
▲森岡領事(奉天領事館)十三日午前九時奉天へ
▲河本理事(滿鐵)十三日午前九時南行

范家屯區公署第十二號 范家屯警察署告示ニ依リ本月十四日左記ノ通リ臨時種痘ヲ施行ス保護者及義務者ハ指定ノ日時場所ニ於テ種痘及檢痘ヲ受クベシ但シ痘瘡ヲ經過シタル者ハ此ノ限リニ在ラズ

昭和八年一月十二日

新京地方事務所長 荒木章

一、未ダ種痘ヲ受ケザル者但シ生後九十日未滿ノ者ヲ除ク
二、第一期第二期種痘該當者ニシテ種痘ヲ受ケタルモ不善感ナリシ者及第一期第二期種痘該當者ニシテ種痘ヲ受ケザリシ者
三、患者家族及同居者

前各號ノ外種痘後滿五年ヲ經過セル者ハ成ルベク種痘スルヲ可トス

種痘月日 一月十四日 種痘及檢痘日及場所
檢痘月日 一月二十一日 種痘及檢痘場所 當署講堂

丁超と會見に小濱中佐等急行

圓山子に退却して 李杜の全滅露領逃亡を知る

【賓清十二日發國通】我軍の追擊にあつて手兵二千を引率し賓清を逃走虎林に向つた丁超は九日圓山子に退却して始めて李杜が全滅し露領に逃げ込んだ事を知り、同日直ちに副官二人を賓清に派遣し我軍に歸順を申出たので小濱中佐及び東宮大尉は十日賓清出發自動車を以て丁超と會見すべく圓子山に急行した

滿洲國最初の全滿市長會議 十八、七兩日新京で

【國通】新京、ハルビン兩市の特別指定並びに普通市制施行を前に來る十七、八兩日新京に於て全滿市長會議を開催協議をなすこととなつた、出席者は全新京閻奉天市長金チチハル市長を始め吉林安東の各地市長であるが全滿市長會議は建國以來最初の事であり其の結果は各方面の注目を惹いてゐる

三角地帶畧完全に肅清す

【大石滿十二日發國通】三角地帶の匪賊は我軍の包圍的進擊により各地に於て擊破粉碎せられ、岫巖東方山地に逃込んだ賊團も四散解消せるもの如く、今や大概集團せる匪賊を見ざるに至つた、只殘存して居る者は身をもつて逃走してゐる劉景文の百余騎と沙金廠附近にあつて歸順を申出でゐる李福田の二百及び大樓房東方に潜在する李子榮の約四百のみとなつた、我軍は劉景文を急追すると共に和○隊は靖安遊擊隊と協力して十一日より李子榮匪の掃蕩を開始した、之れで三角地帶は完全に平定されるだらう

興安嶺の荒木大尉に聖上御感深し

【東京十二日發國通】興安嶺の花荒木大尉と步兵第五十九聯隊第十一中隊に對し武藤關東軍司令官は感狀を贈りその武勳を激賞したが右につき石田侍從武官が聖上陛下に奏上のところ御感まつたさうである

長谷部旅團長東京入り

【東京十三日發國通】多門師團の花形として奮鬪した長谷部旅團長は部下將兵と本日午前八時廿分品川驛頭に凱旋した軍部關係の出迎へ多數

楠中尉古寺軍曹の遺骨は原隊に凱旋

ハルビン飛行場に於て飛行中空中衝突を惹起して戰死を遂げた故楠航空中尉、古寺軍曹の悲しき遺骨は本日午後三時半新京驛通過內地原隊に向つた

佐野學長辭意を決す

【東京十二日發國通】商大教授の某重大事件連座から佐野學長は健康問題もあり辭意決意し文部省に申出た模樣

行方不明の勅任教授檢擧

【東京十三日發國通】昨年來某重大事件で行方不明の元京都帝大勅任教授某法學博士は昨日午後六時市內中野の醫家から檢擧された某重大事件を指導し財產を傾注しそのため家庭困窮して令孃は大阪の百貨店で事務員をしてゐる

高層建築物災害豫防條案成る

【東京十二日發國通】白木屋大火の悲慘事に鑑み警視廳では高層建築其他の災害豫防策につき成案を練つて居たが具體案が纏つたので十二日午前警視廳に林保安、早川消防兩部長其の他關係者集合し高層建築物其他災害豫防打合せを行つたが主なる條項は

一、猛獸を屋上におかぬこと
一、避難場所、救助袋、救助網を特設すること
一、階上に水槽を設くること
一、消火栓を新設すること
一、防火壁を設けること

外二十二項目である

吉敦線また機關車脫線

近年にない嚴寒のため諸所に於て列車の事故突發があるが十二日午後一時吉敦線拉法蛟河間の鐵橋（二三四キロメートル）上中央にて回送機關車の前輪が脫線した、復舊は十三日午前中の見込である、尚は十二日第一列車は五百列車となりて吉林へ折返し運轉した原因はエンジンの故障によるものである

吉敦線復舊開通

既報吉敦線拉法、蛟河間橋梁上の機關車脫線事故は昨十二日午後七時卅分復舊作業完了し第一列車より開通敦化まで復活運轉をなした

國都建設局の努力で水は心配ない

三百萬人の給水能力は十分 清水土木技師語る

【新京十三日國通】國都建設局水道課では「新京には水が無いから將來大都市たるべき國都としての資格が無い」といふ素人論を一蹴、第一期五十萬、第二期百萬、將來三百萬の人口に增加してもビクともせぬ大水道計畫を着々立案中であるが、一昨年末より新京を中心に十五里、更に吉林双陽縣に至るまで實地踏査の結果は豫期の如く完全に素人論を破つて新京は三百萬人に給するも尚あまりある大水源を有する事明瞭となつた即ち

一、從來新京の水不足の原因はせまい附屬地內のみに水源を求めたからで、その結果による水不足は市民の腦裏に「新京は水不足だ」との深い印象を與へるに至つたが、滿洲國側より進んで水源調査に對する協力を求めて來て居る現在では最早問題ではない

二、調査の結果は地下水も豐富な事明瞭となつた、たゞ新京を中心として廣く分布されて居る地下水は洪積層の中心に多く含まれて居りこの砂層は比較的古いから水が集るのに磨擦が多く一つの井戸から何千何萬噸と取れぬ憾みがあるが井戸口を增して集水する埋渠によれば、この缺陷は除去出來るので地下水丈けで四五十萬の人口に優に給水出來る

三、地下水等當にせず河水をとるとすれば伊通河流域三百十五方里、飲馬河流域三百七十方里この兩河水で二百萬や三百萬の人口の給水は樂に出來る

四、伊通河飲馬河の水で更に不足の場合は新京から卅二里の吉林から松花江の水をとる吉林からといふと遠い樣であるが大都市として五十里八十里の地點から水を取つてゐるのは珍らしくない

五、氣候の關係から冬期は水をとらぬとしても以上三河共適當な貯水地域があるから貯水池をつくれば、年六ケ月丈け水をとるだけで十分である目下水道局では每日、日三回右三河の水量を量りつゝあり新京大水道建設は最早單なる技術上の問題となつて居る

右に就き一昨日來京した滿洲國より水源調査を依囑されてゐる關東廳技師土木課長清水本之助氏は語る

新京の水不足といふのは設備をしないからで水が無い等といふのは全く素人論だ現に新京を中心とする卅里の中に泉の字のつく地名が卅もある、之れが悉く地下水露頭だとし當り卅萬人を目標として地下水丈けによるか水を軟かにするために伊通河の水を併せするかは滿洲國側の意向によるが結局技術上の問題に過ぎない費用は恐らく大連の施設に要した費用の二分の一か三分の一しかかゝるまい、漠然たる水不足論は認識不足の甚しいもので、早く正しい認識にかへつて貰ひ度いものだ

藝酌婦增加の反面 仕替者も多い 昨年一年で八百名

滿洲國の首都と決定以來の新京は俄に活氣を呈し、景氣の羅針盤である花柳界に響き料亭の續出に、藝酌婦の增加に、日一日と隆盛に向つてゐるが其の反面には又廢業の申出が非常に多く、最も其の大部分は仕替者である前年中新京署へ廢業屆を提出した者は總計百八名、內藝妓七十四名、酌婦三十四名で、これを軒別に見れば千島が斷然一位で十三名、開花十名、八千代一名、曙七名、南海五名、千歳二名、水月八名、大吉三名、大辰三名、時雨一名、梅月一名、やよい二名、松島ガ名、泰東八名、嬉し一名、新杵三名、永樂一名、錦九名、すみれ七名、曾我乃家五名、三浦屋十名、である

新京署の劍道師範 川又氏退職す

新京武道界寂寥

昨年六月以來新京警察署劍道助教たりし巡査部長川又清氏は精鍊證れ段の格式と確固不拔の精神體現者とし且は資源調査事務を擔任して其の責擊なる執務振をうたはれつゝあつたが今回退職したので新京武道界の一大損失とされてゐる、しかし同氏從來の態度より考察し形をかへて貢獻することがあらうことを各方面から期待してゐる

惜しい人 三橋屬談

今更川又氏の功績話しでもありません、世間の方がよく御存じでせう、しかし同氏が過去半歳新京武道界の向上發達特に淨化に盡瘁せられ一面資源調査事務を擔任して注意周到、正確綿密なる處理に些の缺陷を見出だし得ざる點なきは正に玉成された人格と熟達せる技倆とにより正しく強く推まれた結果でありまして、日頃から敬服の念を捧ぐると共に感謝しております、今回の退職は何といつても惜しまれてなりません、みすみすあゝる時機を見て武道界に復歸されることでせう、ある抗のため憤慨して退職したなどゝいふことはありません

田口六段等柔道座談會

【國通】昨年日本柔道の代表選手としてオリムピック大會に出場した講道館幹事立大教授田口六段は加納治五郎氏の代理として武道精神普及のため滿鐵運動部師範五段と共に本朝來着、午後七時よりヤマトホテルに新京警察伊藤小原兩五段以下滿洲國側滿鐵有段者十六名を招待新京の柔道を如何に發達せしむべきか講道館本部と新京柔道界の聯絡方法に就き座談會を催した

喇嘛教徒が日本の後援に感謝

十一日廿珠爾廟（ハイラル西南約四十里）喇嘛の首腦者新巴爾虎旗が會合して時局對策を協議次の結論に到達した信教の自由を認める滿洲國の成立は衷心より滿足する

歳であつて外蒙の一部が赤化せる事は遺憾であるから將來外蒙友好關係が成立して各地喇嘛との連絡が自由になつたら先づ宗教の力で赤化を防止し、もしならざる場合には武力を以て防衛する決心である、又支那軍隊の不規律なるに反し日本軍の軍規嚴肅にして兵器の精銳なる事は驚嘆する處であつて、將來は喇嘛教の力と日本の武力を以て世界の平和を計りたい

要するに滿洲國の成立を喜び日本の後援を感謝してゐる

東京榮養研究所の活躍 北海道の凶作調査に

【東京十二日發國通】佐伯博士の東京榮養研究所では文部省、北海道廳の委囑により、北海道全道に亘る凶作狀態及びこのために起る悲慘な缺食兒童の給食狀態調査のため十二日同所の原技師、黑田理學士は所員四名を同伴し上野驛發北海道に向つた、一行は約一ケ月同地に滯在先づ札幌を振出しに全道に亘つて調査した上實地に就て指導する筈

使日感想（下）

國務院法制局 賀嗣章

此れ程の御誠意を以て我が國を待遇して居られますのに我々は如何に感謝したら好いでせうか實に何とも言へない程涙を流さざるを得ないのであります。其の歸途の際に神戸上船の時に聯盟本部諸先生はずつと東京から神戸まで御見送り下され出帆の時は涙をこぼして別れました私供二十人も涙が流れました諸氏の誠意は本當に私供を感動させたのであります門司に參り又後藤市長始め少年團諸君の御歡迎を受け午前八時から同十二時まで後藤樣がずつと船まで御見送り出船の銅鑼が響くや後藤樣が御下りになつて我が滿洲國の大きな旗を御振ひ下され數十分の久しき時間に船が岸から海の中程まで御振ひ下さいました此れ程の親愛熱烈なる御誠意は例へ私共が鐵石の心臟でも感動せざるを得ないのであります。諸君日本は誠心誠意を以て私共が王道樂土の建設を望み誠心誠意を以て私共を御助け下さる人であります私共滿洲國は唇齒輔車相助相倚る形勢であります又私共度々日本に派遣した使節使臣參觀團等は皆熱烈なる歡迎を受け私共の出發の時に何うか宜敷御禮を申上げる樣にと

の御託文は本方ラヂオ放送と平生答詞中に全部申上げて置きました。話と此處に至れば一つ最も感心で最も敬愛すべきことがありますそれは此の節に日本少女使節として我が滿洲國にいらつしやつた大阪西尾幸代御令孃は十二歳になられたかならぬかの可愛い御孃樣ですが大阪で御尊父に連れられて學校の少年團と一緒に御歡迎彼下まして其の御演說中に秀逸な御言葉がありますＨく今度は私は御禮として皆樣に御一人宛時計を差上げます其のおたちたの聲が即ち西尾幸代である私が有難さと云つて居ますのであると召思れ何卒私の心中を御察し下さいと御仰せられましたが此んなことは實に私共をして感心せしめ敬ふべく愛すべきことで

あります。私共は今回斯から日本の精神を込めた此の誠意の歡迎は何うしても私共の國の人が日本に參ります時に澤山に御禮を申上げて下さる樣に御願しなければならぬのであります。韋團長は曾つてこう仰せられたことがあります私共は滿洲から滿洲國人の誠意を持つて日本に參り此度は日本から日本人の誠意を以て滿洲に返りましたと云はれたので四方に使ひ君命を辱めずとの古訓は今回皆々樣の御蔭樣を以て使命を果したのであります父私は日本の修養團の終身團員でありますから本團干幹蓮沼門三先生が滿洲童子團と一緒に來た事を聽いて早速黑木先生と三宅先生を出迎ひし御出いにならせられ私が時間の少ないと御思召て

態と私共の宿つて居る丸の內ホテルに御宿りに御出でになり一晚の懇談を交へられ翌朝六時頃一同に對して御訓話を下さいまして一人宛書籍を一包御贈與下され三宅先生が代理で東京驛まで御見送り破下ました次第でございます如斯各方面の御誠意を拜受仕りまして本當に涙が流れる程感謝して忘れることが出來ないのでありますと同時に日滿兩國の親善が年と共に加はることを希望して止まないのであります。未だ種々と申上たいので御座りますが時間がありませんのでこれで失禮致します甚だ未熟なる日本語で御清聽を煩はし恐縮にたえません終りに望んで皆樣の御健康を祈ります

新京の春競馬 早くも準備に着手

新にハイラル馬を購へす

首都新京も凡百の文化施設を有つ高度の文化都市として華々しき形態を具現し、大劇場、大競馬場、大ゴルフリンクスの創設が企圖されて居るが、その前奏曲として新京競馬倶樂部は早くも春季競馬大會の計畫を進めて居る即ち該倶樂部所屬の在來馬は卅頭であるが、これでは洮南馬でレース用には不向なので今春にハイラル馬約五十頭を購買する事に決定し、この新抽籤馬の納入者も內定し解氷を待つて直ちに買入れをなす事になつた、この計劃が實現された曉には新京も上海レースの向ふを張つて素晴らしいゴールドラッシュを捲起すであらうと關係者連は力んで居る、尚ほ春季競馬大會は四月廿九日より六日間開催と決定夫々監督官廳に手續中である

入學者激增し 公學校學級を增設

新京附屬地の滿洲人の教育は日に日に進み新京公學校に入學する數が增加し、現在の學級では收容できず且つ充分に入學を許可することが出來ない有樣となつたが、最近附屬地內に居住する滿人父兄間から入學並に學校の增加をやかましく持ち出した、當局としては父兄の意に沿ふて滿鐵本社に申請し、取あへず急を要するは高等科二年、現在一學級を二學級に初等科一年現在二學級を三學級にするものである、今昭和二年から同八年迄の入學志望並に入學數を見ると左の如くである

	志望者	入學者
二年	二〇三	九〇
三年	三〇六	一二六
四年	二四〇	一二九
五年	二八九	一三〇
六年	二七九	一二二
七年	二七二	一三四
八年	二八〇	一九六

內鮮直通電話開通式

【京城十二日發國通】內鮮直通電話開通式は一般通話開始前の十四日午前十時遞信局で開催される

漢字記者團坂田中佐歡迎宴

在新京漢字新聞各社は十二日午後六時市內賓宴樓へ新任坂田中佐を招待、盛んな歡迎を開催し、午後八時半和氣靄々裡に散會した

四平街では卅二度 數年來の嚴寒

【四平街支局發】十日夜來急激に氣溫が低下し粉雪を交へた北風が道行く人の襟を立たせいそぎ足に行く娘さん達の裾をはらふ十一日午前六時の氣溫は零下三十二度で昨年の最低氣溫は二月十七日の零下二九度七に比し二度三の低下で數年來のレコードであつた十一日夜に入つて增々寒さは加つた

城內電燈一時間停電

新京電燈廠では十三日正午より一時間城內晝線並に動力線の停電を行ふ

關東國粹會總長木田伊之助氏昨夜逝去

【東京十三日發國通】關東國粹會總長陸軍少將木田伊之助氏は腦溢血で昨日午前三時死去し享年六十七歳

花街 梅月の梅菊

三笠町の料亭梅月に長唄の巧い梅菊といふ妓が居ると聞いてましたが本人を見たことがありません、ところがある日ある人が、これが梅菊の寫眞だと云つて提供してくれましたのがこれです

×

鞍山のうまれ、朝鮮の太郎からここ新京にやつて來たもので年は二十一、二十一と云ひますと大正二年のうまれだから丑の年ですな、九星で見ますと六白の金星、ついでだから今年の運勢を判斷してあげると、全く申分のない歳であります、と云つても棚から牡丹餅が落ちて來る氣で口を開けて待つて居ては駄目

×

運勢の神樣はなまけるものは大きらいだから、折角幸運を授けるつもりでゐても、こいつア駄目だと幸福を授けずに通り過ぎてしまう、なんでも人一倍の努力をし、ふだんの年よりも尚一層苦勞するつもりで働いてゐると、梅菊と云ふ妓なかなか感心だ、あれなら將來見込みがあるから

×

根曳きして宿の妻に……てなことになる、尤も本人もその點に氣がついてゐるんだらう何でも家庭的なことに趣味をもち研究を怠らないが、中でも活花は得意としてゐるところだと傳へ聞きました

酒井雲好評

十一日から長春座で開演した文藝浪曲の創始者酒井雲、これまで二度來た時より以上にすばらしい人氣で、初日も二日目も階上階下滿員の盛況新京も人間多がくなつたからでもあらうが雲の聲價が然らしめるところだらう愈々十三日限りであるから又滿員をつゞけるであらう

映畫だより

長春座は十四日から三日間土曜日曜は晝夜松竹映畫を提供する、キング連載子母澤寬原作、林長二郎、飯塚敏子、井上久榮主演の時代劇菊五郎格子、主婦之友連載、栗島すみ子、山內光、齋藤達雄、岡讓二、藤野秀夫、筑波雪子、水久保澄子、若水照子、若葉信子、仕吉修、野本勝也共演聖なる乳房の二映畫で聖なる乳房は大阪朝日座、大連中央館、奉天平安座等々で大入滿員せしめた名映畫である

ラジオ欄

十四日（土）

奉天後五、〇〇　奉天　レコード
錢鈔金銀相場　商業通信社
新京後五、二〇　演藝
新京後五、四〇　講演　視察
日本教育後之感想　那木海札布
公安總署文敎科長
東京後六、〇〇　ニュース
東京中央放送局編輯
新京後六、二〇　時事解說
（滿洲語）氣象豫報及滿洲語ニュース
新京後七、三〇　ニュース
（英語）
新京後七、四五　ニュース
（露西亞語）
新京後八、〇〇　ニュース
（朝鮮語）
新京後八、一五　ニュース
氣象豫報、放送局輯及プログラム豫告
東京後八、三〇　時報
奉天後八、三一　滿洲音樂
（內地向）
東京後八、四五　ニュース
東京中央放送局編輯

專賣特許

遂に「日本藥局方」に收載せられたるヘーフェ

醫師に告ぐ、——我國榮養化學の第一人者たる東京帝國大學名譽教授、澤村眞博士がヘーフェ菌の全成分を活性のまゝに製劑することに成功され、遂にヘーフェ菌劑「わかもと」を創製せられたことは實にわが醫藥學界に於ける不朽の功績である。而して今回、「わかもと」の主菌ヘーフェが内務省令を以て第五改正『日本藥局方』に收載せられ、その藥効を醫藥界から確認されるに至つたことは光榮の至りである。ヘーフェ菌劑は、從來の化學藥劑と性質を異にし、多種の要素を活性のまゝ保有してゐてこそ始めて、治療上に見るべき効果がある。

即ち、各種の胃腸疾患、熱性疾患、消耗性疾患、及び慢性衰弱に「わかもと」を投與して、衰退せる組織細胞が再生賦活され、白血球の食菌現象、防禦素(ALEXIN)の增加等が旺盛となり、從つて抗病力を增加し、食慾を亢進し榮養狀態が著しく改善されて早期治癒に導く實例の多きは、とりも直さず、「わかもと」組成中の諸要素が活性である證左である。切に汎く醫師の處方を望む。

食慾素

「わかもと」が各型食慾不振を亢進せしむる作用は特に著しいものがある。即ち、胃腸機能の衰退による食慾不振、結核經過中の食思缺乏、其他、熱性疾患に伴ふ食慾不振等の場合、醫師は先づ「わかもと」を處方する。

佛國、胃腸病の大家ボアス博士は、ヘーフエを目して「これこそ食慾素である」と絕叫して、各型の食慾不振者に極力推奬してゐる

慢性病衰弱

慢性病に原因する衰弱に、從來の榮養劑を服用して著効なき場合でも「わかもと」を服用せしむれば、食慾が漸進して精力を恢復し、血色をよくし、体重を增加して、遂に永年の慢性衰弱を克服する例の多きは、「わかもと」が榮養補給以外に、疾病により傷害せられて衰退せる組織細胞に賦活して、之れを甦新する作用の著しきに原因する。

胃腸・便秘

弛緩せる胃筋肉を生理的に緊張せしめて胃弱を治癒に導き、胃酸過多を中和して酸を減少し、且つ腸内の腐敗並に醱酵菌の發生を阻止して腸胃を淸掃し、腸の蠕動を促し、無痛の快便を得さしむる。

斯くの如く「わかもと」が多くの醫師により盛んに各種の胃腸疾患に投與せらるゝは、「わかもと」が優良なる活性エンチーム製劑であるからである。

產婦・乳兒

分娩による衰弱を恢復し、乳汁の分泌を豐富ならしめて、乳兒發育の好結果を齎すに「わかもと」は理想の藥劑として小兒、產婦人科醫の賞用を得、「わかもと」服用の產婦は、乳兒の哺育に惱むことは少いと云はれ、又人工榮養兒の哺育料中に「わかもと」を混じその榮養價を昂めて、消化不良による下痢、綠便、便秘を防ぎ、母乳兒に劣らぬ發育を遂げしむるを常とする。

WAKAMOTO

榮養と治療の

二重作用

わかもと

東京帝國大學名譽教授
農學博士 澤村眞氏發見

MANUFACTURED BY
EIYŌ-TO-IKUJI-NO-KAI
TOKYO JAPAN

藥價低廉

粉末 九〇瓦入 —— 一圓六十錢

(用量一日三・〇瓦を投與すべし)

賣元

…育兒の會

…公園内大門際

…三三八・二二六五番

…〇〇・二六九九〇番

★

海外代理店

三井物產株式會社

支店・出張所所在地

大連・奉天・新京・吉林・ハルビン・天津・北京・青島・上海・漢口

廣東・香港・サイゴン・マニラ・シンガポール・カルカッタ・バタビヤ

スラバヤ・シドニー・メルボルン・孟買・倫敦・紐育・桑港・シヤトル

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可　（朝刊）　昭和八年一月十四日　新京日日新聞　（土曜日）　第三千六百十三號　（一）

新京日日新聞

發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四丁目一番地 電話三二五番・三三〇〇番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

眞に國都に相應しい道路名を附す
一般から募集に決定 締切りは十六日

國都建設局では國都建設計畫案を決定するさ共に愈々本格的事業に着手する方針であるが、これが爲め先づ新に設置される街路の名稱を決定する必要があるので、廣く衆智を集め新國都の街路に適切した名稱を一般から募り詮考の上命名することになつた、即ち募集の方法は街路名五個以下の名稱を附し、一月十六日迄に國都建設局長宛送附すれば同局で詮考の上國務總理の決裁を經て決定する筈で、名實共に滿洲國首都並に市街の出現するも近き日であるはじめて王道政治の恩惠に浴し黒省の完全なる治下に歸することゝなつた

滿鐵本線の複線完成近し

〔國通〕近時運輸の輻輳繁激につれ滿鐵本線の複線完成は焦眉の急務であるが、未だ單線のまゝ殘されてゐる區間は全線七百キロ中約八十キロ即ち鐵嶺・泉頭間七キロ、桓勾子、蛇牛哨間八キロ半、四平街十家堡間十五キロ、郭家店劉房子間卅七キロ、大屯孟家屯間十一キロで、大屯孟家屯を除いて其他は全部最早や地盤は出來て居るので、近く其完成を見る豫定である而して新年度早々四平街楊木林間五キロ半の工事に着手すべく確定して居るが、右區間は既に盛土は出來て居るので、八十八米さ六米の橋梁は二ヶ所の建設さ架線だけであるから三ヶ月間で完了の見込である、次に着手すべき區間は郭家店劉房子間の蔡家公主嶺間十六キロで之れは東遼河の大橋梁があり、一寸手間取るらしいが右橋梁の基礎丈けは今年內に出來上る事になつて居る

滿鐵直通電話線加設

滿洲國の發展さ全權府の新京移駐に伴つて滿鐵の通信事務繁激を加へ現在の新京大連間直通電話線二回線丈では到底間に合はなくなり其增加は絶對重要視されてゐたが愈々この新年度より各直通電話線を更に一回線增加することゝなつた工費は三十五萬圓である新京奉天間一回線、新京四平街間二回線、新京公主嶺間一回線、四平街公主嶺間一回線の增加も確定してゐる

黑河地方の郵政稅關も接收

〔チチハル十三日發國通〕徐景德の黑河引き揚げに伴ひ周作霖が黑河を接收するため近日中黑河に赴くので此の機會に郵政局稅關の回收を行ふこと決し既に從事員多數はチチハルで準備に忙殺されてゐる
昨年五月以來政治經濟的にも全く絶縁してゐた黑河は今回

昭和製鋼所
五ケ年振で成功解決

〔大連十三日發國通〕新京に赴き製鋼所問題に就き關東廳への手續を完了した伍堂滿鐵理事は歸途鞍山に立寄り十三日午前八時歸連直に出社し來連中の富永鞍山製鋼所長等さ協議の後午前十時より開かれた定例重役會議に同問題に對する滿鐵最後の打合せを遂げたが、十四日午前十時出帆のうすりい丸で上京し關東廳より拓務省へ廻附の新成案の說明及事業着手の諸準備に奔走することゝなつた、これで五ケ年に亘る波瀾萬丈の懸案も漸く成功解決を見ることゝなつた

權度法
二月中には公布されん

〔國通〕滿洲國實業部では一月一日より權度法を施行するさゝもに同部內に權度局を新設し全滿の度量衡法の統一を圖る豫定であつたが權度法原案中改訂の個所ありその決定を待つて、法制局に廻附、二月中には公布に到るものさ觀測されてゐる

商取引に新紙幣使用を訓令

〔チチハル十三日發國通〕舊貨幣制度は中央銀行の成立以來國幣で舊紙幣の回收に努めて居り其の成績甚だ見るべきものあるが久しきに亘る舊習慣の爲め現在尚一般商取引に舊紙幣を使用する者多く省政府は各地商務會に訓令を發してそれを一切禁幣さして取引することになつた

壽府に於ける國際外交戰の展望（一）

モンブラン嵐し吹きまくる處レマン湖の水波躍動する處ジユネーブの國際外交戰は白熱的だつた。そして一九三二年十二月末の聯盟總會十九ケ國決議案並に其理由書作成を圍る掉尾の戰を一轉機として早くも國際聯盟軍は全く敗退の陣形に轉換した、一九三三年は正月早々日本の華々しき追擊戰に始まる事は今や極て明瞭だ

日本は傲岸不屈を以つて聞ゆる松岡全權を陣頭に聯盟の法規典例に通ずる長岡駐佛佐藤駐白の兩大使を副將格さし澤田伊藤等の聯盟帝國事務局代表、次長を始め錚々と切つてのベストメンバーに陸軍の建川中將、森田少將、石原大佐、土橋中佐等の支那通の俊髦を聚め海軍からは洪大佐に多年支那で鍛ひ上げた岡野中佐等を幕僚さし總顧問格に松平駐英大使を控へつゝ一九三二年十一月二十一日開會の第六十九回國際聯盟理事會に戰の火蓋を切つてより唯押しの一手でヒタ押しに聯盟側を押しまくつた、斯くて六ケ月の歲月さ政治經濟の國際的智嚢を網羅して作り上げられ眞に外交史上劃期的の文獻さして折紙のつけられたるリツトン調査團の支那滿洲調査報告書に對して自ら任命せる、此聯盟理事會が一言半句の是非の批判をさへ爲し得ず自らの權威を放棄して開會僅かに五回にして十二月六日早くも臨時總會へ其儘そつくり廻附した此一戰で戰は完全に理事會側の敗けである、リツトン報告書に對し歷史的に地理的に且又法律的に徹底的批判剔抉を試み其謬論を是正せる日本政府の意見書さ支那代表が日本政府の意見書發表後一夜作りで捏ね上げた支那政府の意見書さ云ふより悲鳴書さ云ふに相應しいものが一緒に總會へ廻はされた事勿論である、第一陣地は斯くて強豪日本の掌中に歸した

××

しかし乍ら聯盟の力は其誕生以來僅か十餘年の短日月なるにも拘はらず加盟國五十有七ケ國さ云ふ殆んど世界現存國家の全部を網羅するに依つて隱然たるものがあ 、果して一九三二年十二月六日から八日迄に行はれた三日間の公開會議に於て聯盟軍の驍將連ト轡を並べて日本に逆襲肉迫した、白面、冗舌を以つて鳴らす支那代表顧維鈞は退いて此度は豪膽毒舌さ會議外交には一種獨特の手腕を有する顏惠慶が正面に起ち聯盟內小國側を代表して智略縱橫のスペイン駐佛大使マダリアガ、同じく俊敏さ學識を兼ね備へる事に於いて聯盟內に並ぶ者なしさ稱せらるゝ新興チエツコスロバキヤ外相ベネシユ、愛蘭外相コノリー等の驍將は日本攻擊に躍氣さなつた、然し乍ら大勢は既に決してゐる、一九三二年春の上海事件を中心さする聯盟總會當時終始受身の立場に置かれた日本さ今回の夫れさでは全く變してゐた

陛下軍務に御精勵

〔東京十 日發國通〕陸軍省發表 大元帥陛下は葉山御用邸にて特に軍務に御精勵あらせられ、側近の者は一同いたく恐懼して居る、滿洲方面の軍狀はその都度參謀本部より上奏されるが、陛下には御待ち兼ねの御樣子にて種々下問されるさ洩れ承る
十二日朝は侍從武官より荒木大尉さ第十一中隊へ武藤司令官が感狀を附與せられる旨を上奏したが、御滿悅で死傷者に對し御同情の樣子を拜し奉り、石田侍從武官は洇んだ次第で過般團隊長會議の際千葉砲兵學校で撮影した砲兵戰鬪の狀況を近日御取寄せになり天覽を賜る旨仰付けられ當局では感激してゐる

大藏省の關稅改正方針

〔東京十三日發國通〕大藏省は關稅改正案を議會劈頭提出の方針で審議中の處十二日關稅調査幹事會に於て關係各省の意見も纏つたので今後は正式に大藏省議を開催改正原案を作成することゝなつたか今回の改正は相當廣範圍に亘りしかも國內產業に及ぼす影響甚大なものあるので大藏省も極めて愼重な態度をさつてゐる改正方針は

一、國民の生活必需品例へば綿糸砂糖人絹並に國內產業に影響少なき染料パルプ其他約二十品目に達し從價稅三割五分を免除すべしさの請が起り關係各省さも協議したが當業者の反對で未だ決定しない結局十數品目に止まるだらう
一、醫藥品酒石酸其他二三に就いては基本稅率を幾分引下げることに決定
一、南洋材蒟蒻芋其他の數品目は基本稅率を引上げることゝ

地方事務所公費豫算

新京地方事務所地方係では昭和八年度公費總豫算四十萬百五十二圓を本社に申請中の處本社で査定を終へ十二日概算豫算、三十五萬五千二百八十五圓本社の補給費十三萬四千五百六十一圓の認可旨分があつた補給費は昨年に比し一萬三千圓の增加である、右の內歲入歲出の主なるものを舉げると左の如くである

項目	金額
歲入	
▲補給費	一三四、五六一圓
▲課金	一四四、六三九
▲雜收	七二、四〇〇
▲手數料	三五、七三三
▲諸口收入	一〇、三三六
歲出	
▲教育	一八五、三三三
▲土木	九五、八四六
▲衛生	四四、九九九
▲小學校	三三、六三一

新年小說 春よ・いつまでも（三）

楠田敏郎
北富三郎畫

三津澤さはるみは、大きな包みを、一つずつ抱へて、タクシイから降りた、いつもなら、もうひつそりしてゐる町だのに、今夜は、まだ宵のうちのやうに、人々が步いてゐたあはただしく走りぬけやうさした自轉車が、あぶなくはるみの袖に、ハンドルをひつかけやうさしたりした、いかにもそれは年の瀨の光景だつた、
「ごう、重くないか」
三津澤は、良人らしい愛情でそんな風に云つた
「えゝ、ちつとも」
「だがそれを持つてゐたんぢや錠前を外すのに困るよ、ちよつとお出し」
「馬鹿だなあ俺にこれつぽつちのものが重いもんか」
「では、いよいよ錠前を外すときだけ持つてね」
そして、步いてくるさ、さゝやかな門構への家があつた、すつかり松飾りが出來、七五三繩が張られて、いつお正月が來てもよい裝ひだつた、はるみは、ふさ、なにかで胸につきあげて來るのを感じた、これが自分逹の家、これがはじめてお正月を迎へる家、さうおもふさ、瞼が熱くなつた、家の中に入るさ、そこにも、春の仕度がさゝのつてゐた、二人は、きれいに掃除の出來た部屋のまん中へ、風呂敷包みを置いて、べつたり坐つてしまつた。銀座さ新宿をさんざ步いて、物を買つたり、熱いものを飲んだりして來た二人は、ぐつたり疲れてゐた
「ちつとも寒くないのね」
「さうさ、二人さもコートを脫いでやらないぢやないか」
「あら」
「僕火をおこしてやるから、君は、買つて來たものを重詰めにしてしまひたまへ、それでお正月だで」
「いろんな物を買つたわね」
「なに、これは七草までそつくり平げるんだ」
「あら」
その時だつた、直ぐ近くの寺で、百八つの、除夜の鐘を鳴らし出した、さう思つたさき、遠くでも、鳴りはじめて空いつぱいに鐘の音はひろがつた、
「聞へるかい」
「えゝ」
「もうお目出度うを云つて好いかな」
「すこし變だわ」
「これから寢るのも勿体ないなあ」
「炬燵を入れてトランプでもしやうか」
「えゝ、それが好いわい」
「おや、ごうしたい變だな」
「默つていらしてよ」
「馬鹿だなあ」
「好いわ、馬鹿でも好いわ」
「はゝゝ、お正月でお目出度いのに、泣く奴があるかおい」
「泣きやしないわ、たゞあんまり夢のやうな氣がして、自分の幸福をこのまゝ信じて好いかしらさ思つたんだわ、そしたら、淚がこぼれたのよ」
しかし、はるみは、ほたほた膝へ落ちる淚を拭はうさもしないでぴつさ、三津澤の顏を見つめてゐた
除夜の鐘は、遠くに、近くに、まだ鳴つてゐた（終り）

鮮魚小賣相場

品名	相場	品名	相場
活鯛	一二〇〇 一九〇〇	キス	五〇 六五
氷鯛	四〇 五六	イワシ	一五
チヌ鯛	七六 三六	オコゼ	二〇
連子鯛	一五 四〇	ムツ	一八
アマ鯛	二六 六一	サヨリ	三二 八五
小鯛	三五 四〇	タコ	一三 二〇
ブリ	一五〇 一〇〇	イヒタコ	一八
サバ	二〇	伊勢蝦	一二〇 一七五
アジ	一三三	車蝦	一六〇〇
ヒラメ	一一〇 一三〇	カニ小	一三〇
アナゴ	一二 八	貝柱	四七
赤ナマコ	三五	アワビ	二三 六〇
カキ	一三三	蒲ボコ	九
ホタテ貝	一五	糸入	二一

雜軍を移動し學良戰備を進む
重大事態は近づきつゝあり
これ悉く學良の責任

〔新京十三日國通〕山海關事件勃發以來我が軍部並に外務當局は事件の擴大を回避すべく善處し殊に軍部では該方面部隊に對し十分隱忍自重すべきを命ずると共に支那側に對しては、事件の地方的解決を要求しその反省を求めつゝあつたこれがため南京政府も一時事件の地方的解決を欲してゐるが如き報道が傳へられ我が意向通りに事件は擴大せずに濟むのではないかと期待されたのであつたが、最近殊にこゝ二三日來天津北平及び南京方面からは我方の熱望して居る事件不擴大の意圖を根底より覆さんとするやうな報道、換言すれば我が平和的態度に對し武力をもつて之に應酬せんとするが如き挑戰の豫備行動が頻々として報道されてゐるのである、即ち灤州並に熱河方面に於て公然且つ速急に學良軍及び學良傍系軍並に幾多雜軍の大々的軍隊移動が行はれてゐる、この事實こそ實に看過すべからざる重大事への警鐘でなくて何であらう。

有体に言ふならば、今回の山海關事件に對してはその原因支那側の不信行爲にあるのであるから我軍は相手の出樣如何によつて十分にこれを膺懲しても然るべき理由をもつてゐるにも拘らず我國が問題の平和的解決を希望してゐるといふ情態から見て支那側が否學良を中心とする北支那駐在の各軍隊が斯くの如き戰鬪を前提とする總動員的行動に出でやうとは全然豫想もし得なかつたところなのである、然るに事實は意料の外に出て由々敷き重大事を豫想せしむるが如き事態が學良以下北支那將領並にその軍隊によつて展開されんとしつゝあるのである

しかも二三日來支那軍隊の輸送は愈々本格的戰事輸送狀態を演出してゐる、たとへば軍隊輸送の爲に軍用列車は豐臺驛に輻輳し構內は大混雜を極めてゐるとか、或は前着列車は輻輳に軍隊の一部は楊村方面から前線徒歩前進をしてゐるとか或は又民家より徴發せる車馬を滿載せる數々の軍用列車が天津を返送してゐるとか、あだかも嘗つて吳佩孚が全直隷軍を携げて張作霖と乾坤一擲の大戰爭、即ち山海關を戰場とせる第二奉直戰に臨める際の如き大輸送を彷彿せしめるものがあるのである更に作戰的立場から大々的に然かも公然と行はれてゐることは北支那駐屯各軍の總動員的軍隊移動狀況を觀察するならば學良を中心とする彼等が今や何を企圖し、何を爲さんとしつゝあるかと云ふ事が最も明瞭に目前にえがき出されるのである、即ち既に山海關の險を失つた支那軍は此の方面に於て攻擊的態度に出づる事は地勢的に不利な狀態におかれてゐる

×

されば支那軍はこの方面に於ては石河の右岸に第一線及び第二線を敷き堅固なる防禦陣地を構築し極力軍隊の集結を急いでゐるが、目下集結中の軍隊は學良軍に比較せば兵質に於て劣る商震、龐炳勳等の傍系軍で、堅固なる塹壕に據らしめてしつかり防禦せしめ

一方支那軍隊中最も精鋭な兵器と十五萬の兵力を有する學良軍の基幹部隊を山岳地帶たる熱河方面に集結し、機に乘じ隙を窺ふて攻勢行動を起さうとする作戰計畫の下に軍隊の大々的移動が行はれてゐるのである

×

斯くの如く灤州並に熱河方面の斯る事態は最早學良の熱河僞勇軍の反滿抗日操縱とか或は匪軍を使嗾して我等の後方攪亂云々等の姑息的事態からは遠く脫して積極的戰鬪行動に乘出して來てゐるものであつて實に我が關係各方面の深甚重大なる注意を喚起すべき危殆が支那軍によつて展開されつゝあるのである

年頭所感
國民同盟總裁 安達謙藏

昭和癸酉の春を迎へ、謹みて寶祚の無窮と聖壽の萬歲を祝し奉る。顧みれば昭和七年は多事多難の歲であつたが、今年は一層時局は重大性を帶びて來た樣に想ふ。されば我々國民は、更に元氣を一新して非常時局打開の任に當るの覺悟を決めねばならぬ。昭和六年の秋頃から、日本は非常時局に際會した。九月十八日には滿洲事變が勃發し、九月二十一日には英國に於ける金本位制が停止せられ、十月十七日には所謂某重大事件が起り其一を以てしても重大事件なる事件が續發した。一度び滿洲事變突發するや、滿蒙の風雲は急を告げ、對國際聯盟の關係は緊張して來た。近年一部國民の間に潛流して居た政黨否認の思想は漸く彌漫し、右翼革命的の思想は勃興し、國民思想は動搖し始めた。金解禁以來正貨流出の趨勢にあつた我が財界は、英吉利に於ける金再禁止の刺戟を受け、更に一層其勢を增し、兌換制度に對する不安の念が昂められて來た、即ち外は滿蒙問題を中心とする對外關係、內は財政經濟問題、思想問題等、日本は未だ嘗て經驗した事なき難局の中に導かれた。自分が同志と共に天下に率先して協力內閣を提唱したのも、當時聲明した通り、日本が非常時局に際會して居る事を認識し、此難局を救ふには、黨派的觀念から超越して、國民總動員の力に依らねばならぬ事を痛感したからに外ならぬ。

然るに自分等が提唱した協力內閣は、種々の事情のために實現するに至らず、遂に犬養內閣の出現を見た。然し乍ら之は決して結論ではなかつた寧ろ非常時日本進行の序曲であつた。昭和七年に入つて議會は解散せられ、總選擧は施行せられ、其最中に井上前大藏大臣が兇手に斃れた。續いて財界の巨頭團君が射殺せられ、五月十五日には首相官邸に於て首相が射殺されたといふ未曾有の事件が起り、國民の腦裡に非常時局である事の意識を判然せしめた其結果齋藤子爵を首班とする協力內閣は出現し、六ケ月前に協力內閣論者を憲政の反逆者の如く攻擊した人々が協力內閣に贊成し、各々代表者を入閣せしめ與黨としての立場を甘受するに至つた。然し乍ら、政局も、財界も、思想の動搖も、之れが爲めには毫も安定しない。ジユネーヴの空には日本の滿洲國承認、並にリツトン報告書を中心として國際聯盟は紛糾し、我が代表は全力を傾注して日本の主張を貫徹せんがために奮鬪してゐる。政府は昭和八年度の豫算を編成したが、唯漫然たる赤字又赤字のみにて收支の計數は何等の成案なく、國民は之を見て驚愕し、外國も亦日本の財政に危惧の念を抱き、爲替は二十弗に暴落した。斯くて政界も、財界も、外交界も、思想界も多事多難不安動搖の裡に昭和七年は暮れた。昭和癸酉の新春は、此情勢の儘に迎へられ、益々多事を豫想せられる。殊にインフレーションの結果は、貨幣價値の下落となり、物貨の騰貴となり、消費經濟の上に如何なる影響を招來するであらうか、豫算の實行は頗る不安を感ぜしむるものがある。政府並に既成政黨は此間に處して果して如何なる成算があるであらうか。

我が國民同盟は客臘結盟式を擧行し、陣容を整備したが、其政綱政策の旗幟の下に通常議會に臨み、內外多難なる時局を打開し、新時代の建設に邁進する覺悟である。政綱政策は既に天下に發表して居るから茲には省略するが、單なる行政整理や稅制整理等では此非常時局の匡救は期し難い。今は行財政の根幹に大鉈を揮ひ其再建を期するの覺悟を要すると思ふ。國民同盟が行政の上には國務院を創設し、內閣制の廢止を主張し、財政上には非常時特別會計を創設する等の事は其一例である。自分は新春を迎へて正に齡七十になつたが自分の血管に脈打つ血液は敢て壯者に敗けない鮮血である自分は新春を迎へ、只丹心聖明に答ふの感激あるのみである

蘇炳文の近況
結局單身上海行きか

〔ハイラル十三日發國通〕露領に逃れた蘇丙文は既に歐露に向つた如く傳へられて居るが事實は未だ依然としてトムスク附近にあるものゝ如く、彼は引卒して居る部下を帶同して蒙古から支那本土に逃入せんと希望してゐるが、それはソ聯側の許さぬ所で、部下全部もソ聯工場の職工として雇備を求めたが拒絕され、目下二十余の部下を養ふ途なくソ聯側としても此等多數の無頼の徒を仕末せぬ前に蘇丙文一人を自由にする事を許さず、これが處置に窮して居る模樣であるが、結局曲りなりにも部下を解散し蘇は浦鹽經由上海方面に逃出す外なからうと觀られて居る

支那軍の掠奪暴行に
秦皇島方面住民 極度に恐怖

〔天津十二日發國通〕秦皇島方面には支那軍充滿し、隨時隨所に掠奪暴行をほしいまゝにするので住民は恐怖狀態に陷り、富裕階級は大半平津地方に避難しその他は嚴肅にして犯すなき我軍の治下に入らんとし三日來山海關に向け避難する者續出してゐる

平津の要人
早くも租界に避難

山海關方面から歸京した滿洲國民政部某の談によれば張學良は日本軍に對し長期抵抗をなす意圖で、既に大部隊を天津北平方面に送り防備中である、屬地の要人連は張の現勢に對し其の眞價を疑ひ、且つ將來日本軍が必ず北平、天津、南京の地に進擊すべきであると信じ、十日頃から天津北平の大官は早くも佛租界英租界に避難するものが多數ある

商震軍等前線に出動

〔天津十二日發國通〕商震、龐炳勳の軍隊が本朝三ケ列車に分乘し天津通過秦皇島方面の前線に向つた

尙ほ平漢線順德高邑方面にある殘留部隊は十一ケ列車で北上中

雜軍を挾み學良が巧妙な三段構へ

〔北平十三日發國通〕平綏線を南下し通州に假宿中の宋哲元第二十九軍三十八師二百一十五團及び特務營一ケ營は今朝豐潤、唐山方面へ向け出動を開始した尙同軍三十七師は十日より十一日にかけ三河玉田の線に集結を了し一方商震龐炳勳、軍は楊村へ向け出動しつゝあり右雜色軍を挾んで石河を首點とする長城第一線及び呂黎、唐山の第一線には步兵九旅の何柱國を始第十九十六二十旅騎兵第三十四旅砲兵第六旅七旅等總兵力約五萬の學良軍精鋭を以て堅め更に學良の膝元たる北平は西苑南苑及び通州は第十二旅、及び新に保定より移駐せしめた第八旅を主力として守り以上前線に學良軍、中間に雜色軍北平に學良軍の三段構へで一方日本軍に對し、他方內部的擾亂にそなへるの姿勢をとつてゐる

各旅長に取締嚴命

〔秦皇島十二日發國通〕學良軍隊の中には多數の滿洲出身者を擁して居るため故郷に歸る事を希望して、此れ等の將士が一團となつて暗に滿洲國復歸を策しつゝある事は學良心痛の種となつて居る處、今回直屬部隊全部隊を前線に出動せしめたため、この反張運動が激化すべきを恐れ而日各旅長に對し左の如き反張派取締嚴命を發した

現下の情勢は益々危機にあり反滿工作の機に乘じ、非合法機關を設立し對內の不平分子を煽動誘惑して反逆を策する者無きを保し難し、各地駐屯長官は部下を嚴重監視し若し非合法組織を爲し通敵を策する者あるを發見したる時は直ちに本官に報告すると共に事件重大なる時は遲滯なく逮捕すべし

今後若し各地で暴動事件を惹起せしめたる上官は嚴罰に處す可し各旅隸下は是非本命を遵守し違ふ勿れ切々令す

情報を持寄り對聯盟方針協議
壽府の我代表部緊張

〔ジユネーヴ十三日發國通〕我代表部は午後九時首腦部會議を開催し、松岡、長岡、佐藤三代表、杉村、澤田以下建川、石原大佐等出席し先づ杉村氏からドラモンド氏との折衝經過を報告し、長岡氏からフランス方面の情報を、澤田氏から休會中帝國政府との往復文書の報告あり、今後我代表部が如何なる對策を執るべきか、あらゆる場合を想像して愼重協議し會議は深更に及んだ、此の會議の結果代表部としては今日迄の方針を堅持、あくまで決議案理由書を日本に有利に導く最善の努力を盡す事に決定した

押すだけ押す
松岡代表語る

〔ジユネーヴ十三日發國通〕會議後松岡全權は左の如く語つた

「余は悲觀も樂觀もしてゐない、然し聯盟との間に一致點の發見が出來るかどうかは今の所豫斷出來ぬ、兎に角愈々最後の努力だ杉村ドラモンド兩氏明日の會見は代表部の意見を代表して折衝するものだ、これにより何等かの結果が得られゝば政府に請訓するが、未だ距離は相當あるので、折衝は何れにしても今後相當日數を要する、兎に角押すだけは押す覺悟だ」

南京政界色めく

〔南京十二日發國通〕孫科は本日午前十時立法院に初登廳して懇談を遂げ、十一時退廳したが、今の所蔣介石が孫科の一枚看板たる抗日主議にそのまゝ傾いたか否か明かでないが蔣は昨朝宋子文、何應欽羅文幹、陳立夫の四名を私邸に招いて諸般の事情につき懇談し、次いで劉外交次長の北上となり、更に何應欽は今朝七時中央常務委員會出席に先立ち蔣と會見、種々意見交換するなど最高首腦部の往來は俄然頻繁を極むるに至り、北支の時局に對する風雲は之等最高首腦部の頻繁なる凝議によつて一決されるものゝ如くである

匿し切れず
九門口の陷落を報ず

〔天津十二日發國通〕九門口の陷落は張學良は對內的體面上から今迄は同地に於て兩軍は激戰中なりと言つてゐたが遂に隱し切れず新聞紙も本日に至り九門口の陷落を報じてゐる

通遼攻擊を豪語す

〔奉天十二日發國通〕開魯方面に在つた滿洲國攪亂の最前線をうけたまはる熱河僞勇軍は馮占海、からの武器彈藥補給もこゝ二三日で、その充實するを待ち十七日を期し通遼方面の總攻擊を爲すと豪語し一部は早くも奉天省境に移動した旨の確報あり人心動搖してゐる

僞勇軍の鐵道破壞行動に
我軍大警戒

〔錦州十二日發國通〕熱西熱河省境方面に集結中の僞勇軍は學良の指令下に四洮鄭通打通各鐵道を破壞すべく行動を開始したとの報道が傳へられるので我軍は之を擊滅すべく出動、目下嚴重警戒中

出淵大使
記者團に語る

〔ワシントン十二日發國通〕出淵大使は十二日國務長官スチムソン氏を訪問會談を遂げた、その內容は發表されぬが大使は右會談後記者團の「日本軍はこの際熱河省全体を占領せんとするのか」との質問に對し「日本軍が熱河省攻擊するか否かは張學良及び支那軍の活動如何によるが若し張學良軍が鐵道沿線に迫る樣な場合には日本軍は條約上の義務に基き滿洲國並びにその權益保護の責に任ずるは勿論である滿洲國が熱河を領域の一部と目做す事は學良が政權を把持せる當時熱河を滿洲の一部と目做したと同樣である」と說明した

灤河一帶に
學良軍續々と集結

〔天津十二日發國通〕昨日午後から今朝にわたり、商震、龐炳勳軍の天津を通過する者、壯五列車の多きにのぼり、更に續々移動中灤河方面一帶は支那部軍の充滿狀態となつてゐる方には正規軍匪軍多數混在して各民家とも兵隊を以て充されて住民は土間に寢起してゐる實狀で、食糧、馬糸共欠亡してゐるから首領以下兵卒に至るまで舊正月を前に物資の豐富な地方に移動を希望し、且つ住民は一日も早く餓虎の樣な兵匪の魔手から脫したいと思つてゐるから民心轉向の現れも見られる

開魯の住民
逃出しの準備

最近開魯附近にある僞勇軍の行動は學良の巧妙なる操縱と正規軍の熱河進入に連けいして活潑となり或は前進せんとする噂もあるが、現在開魯即

我が代表部初會議
代表部意見決定

〔壽府十二日發國通〕杉村は午後二時十分から六時半まで事務總長との第五次會見で所謂事務局案が確定したので午後七時佐藤邸で三代表にこれを報告し晩餐を共にし意見交換後メトロポールで右四名の外に建川澤田伊藤の諸氏等を加へ午後九時から今年最初の代表會議をなし、取敢へず右全文を東京政府へ送ると同時に深更まで協議しその決論を代表部の意見として申送り至急回訓の用意をなした

昭和製鋼所問題
一切の手續きを完了

〔國通〕山本滿鐵總裁時代に立案され過去七年間に亙つて迂余曲折を經て來た懸案の昭和製鋼所問題は過般來八田滿鐵副總裁の武藤關東長官訪問並に伍堂理事と軍特務部間に行はれた協商とによつて最後的諒解成立し、九日主務官廳、關東廳に對する一切の手續を完了した、之が許可指令は遲く共二月中に下る見込みである

學良手先の學生潛入

〔國通〕關內各大學に在學中の東三省出身學生百余名は冬期休暇のため前月末頃より歸省の途に就きつゝあるが、學良並に前馮庸大學長馮庸共謀し、これを絕好の機會として滿洲國內に反滿反日の宣傳工作を行はしむべく一部の學生に對し指令を發し既に新京、奉天、ハルピンに潛入せしめた形跡あり彼等には相當の資金が供給されて居る模樣で當局は警戒の眼を光らせて居る

開魯方面の各匪賊團
衣食に窮して掠奪暴行

〔通遼十二日發國通〕四洮線開通附近を橫斷しハルモトに到着せる李海青軍の約五千の中部文の率ひる一千は開魯城內に侵入し各商家に分宿せるため一般に恐慌を來し避難民の通遼に來るもの續出しつゝあつたが最近寒氣の猛烈と食糧缺乏のためハルモトに在つた李海青の約四千は一月十日開魯市內及び城內に到着衣服食糧を商務會及び各商家に強要した、崔旅長は既にこのことあるを慮り十二月下旬より開魯附近の穀物を開魯以外の地に搬出するを嚴禁せるも尙且つ多數の僞勇軍に對し供給不可能で、衣食缺乏せる僞勇軍は卜窪にある馮占海軍に彈藥を請求しつゝあつたが一月八日前後より自動車及び駱駝で開魯に彈丸が到着しつゝある尙兩三日中に彈藥充實するを待ち通遼を攻擊し掠奪を決行すしと確報を得た、現に通遼で十七日を期し開魯僞勇軍の通遼を攻擊するとの諸言旺なるは之がためであると見られる

北平の物資
日ましに缺乏

〔北平十三日發國通〕學良軍の北方移動雜軍の平津進出に伴ひ北寧線運轉は全く混亂を來し平津各驛は之等移動兵で充滿し貨車の大部分は各軍閥に夫々押へられてゐるが之が爲各方面の物資は全く輸送杜絕し北平に於ける米、小麥、麥粉其の他雜穀類は日增に暴騰を演じつゝあり、北平鐵血靑年團なるもの蹶起して商人側と交渉を惹起するに至つた

外國人の投資熱いよく旺ん
滿洲國でも商租法土地法制定に大童

滿洲國建國以來その唱へる王道政治に共鳴して日本內地は勿論遠く歐米諸國の會社が滿洲に進出し工業を興さんとする氣運濃厚となり目下熾んに吉林、敦化、奉天方面で敷地を物色中であるが、現在の滿洲國には外國人に對する土地貸借法なき爲非常に支障を來してゐる、之に留意した關係官廳では目下商租法及土地法を作成中で遲くも三月頃の解氷期前には發表される筈であるがこの曉には吉林、敦化、奉天等には歐米諸國の大工場が出來るものと見られてゐる

新城子の邦人昨日慘殺さる
匪賊の金錢慾からか

〔山海關十三日發國通〕本日午前七時半頃新城子在住の加納堅三郎氏（五〇）が自宅に於て何者かの爲に顏面を鈍器らしきものにて毆打され慘殺されて居る事が發見されたが加害者は不明で目下探索中なるも恐らく匪賊の金錢慾からの兇行と見られてゐる

暴行事件で
支那側陳謝の意を表す

〔天津十三日發國通〕去る十日秦皇島憲兵分遣所大森憲兵に對する支那側の暴行に對し我秦皇島守備隊から嚴重なる抗議を提出し損害賠償と將來の保障其他を要求せるに支那側は昨日代表を派遣我守備隊長に對し陳謝の意を表し今後に對する諒解を求めて來たが右は一部において日支停戰交渉に關する會合なりと誤り傳へられてゐる

初陣の熊谷〇隊出動
特產輸送護衛

大分〇隊所屬〇〇名は熊谷大尉に引率され十三日午前九時零下三十度の酷寒を冒して匪賊の密集する〇〇方面に向け裝甲自動車〇臺貨物自動車〇臺を連ねて勇躍初陣の途に上つた滿洲國側からも特に警備司令部及警務司長等〇名實業部よりも〇名同乘隨行した〇〇方面には約四五百の匪賊の集團あり舊正を控へて特產の出廻りに乘じ掠奪妨害をなしつゝあるのでこれを討伐し新京附近の交通運輸の不安を積極的に一掃せんとするものである

發送貨物

新京驛に於ける十二日の發送貨物は左の如し

新京 大豆一五〇噸高粱二四〇雜穀三九四木材二一豆粕一五二其他二四八合計一二〇五噸

中東聯絡 大豆四一四〇豆粕五八四合計四七二四噸

吉長聯絡 大豆三六三〇雜穀一九二木材一一五豆粕三〇合計三九六七噸

對議會策
十三日の閣議で協議

〔東京十三日發國通〕休會明けの議會も旬日の間に迫り政府も之か準備を進めてゐるが十三日の閣議に於て議會對策に關する具體的協議を行ふ筈である即ち議會に於て問題化すべしと豫想される諸問題殊に時局匡救對策の實績八年度豫算司法部門の某重大事件等に關し一應堀切長官橫溝內閣書記官から調査の報告を聽取右に對する政府としての答辯方針を愼重協議し議會に提出すべく內定してゐる諸法案即ち小切手法案行政法中改正法案辯護士法中改正法律案爲替管理法案利息制限法案私鐵買收法案等に關し種々審議を重ね提出すべきや否やを決定するものと見られる

三宅部隊
匪賊を擊退

〔山海關十二日發國通〕三宅騎兵部隊は十一日午前十一時暖泉子の匪賊約二百を北方に擊退し十二日は引續き四方台の匪賊討伐に出動したが凍りついた嶮路を突破し勇躍前進中

黑龍江省
物價調節委員會設置

〔チチハル十三日發國通〕黑龍江省內に於ける日常品の物價は水災以來交通杜絕しその昂騰を憂慮されて居たが交通回復したる今日尙緩和されず嫌に不正商人の跳梁に任せられた觀があつたこれに基き省政府では今回物價調節委員會を各縣に組織し適宜に調へることとなり近くこの訓令を發することとなつた

黑省食糧不足で
防穀令發布

〔齊々哈爾十三日發國通〕昨年の水災と共に黑龍江省內の食料不足となつたので民衆の生活安定せしむるため近日中に防穀令を發布することに決定した穀類は小麥、高粱粟玉蜀黍の四種を入れて居る

滿鐵の近況報告
八田副總裁語る

〔新京十三日發國通〕議會を前にして急遽來京し、軍司令部首腦部と重要打合せを遂げた八田滿鐵副總裁は昨日來咽喉を痛め、あまつさへ腹痛に惱まされ乍らも靜養、暇もなく午後二時半軍司令部に武藤關東長官を訪問、挨拶の後午後四時半十河理事、藤本秘書を帶同歸連の途に就いたが出發に際し副總裁は語る「今度は議會問題で來たのではなく滿鐵最近の狀況を關東長官に報告しに爲めやつて來た、鞍山の昭和製鋼所設立に就ては兩三日前關東長官宛申請書を提出したから直ぐ東京の方に廻されるだらう、大連に歸つても直ぐ東京に行く譯でなく暫く大連に居る心算である」

人事往來

▲原口純允氏（滿鐵新京支店長）十三日午後四時半大連へ出張十七日夜歸任の豫定

▲坂本中將（第〇團長）十五日午前十時[illegible]京

經濟

海外市況（十二日）

倫敦銀塊現物 [illegible]
先物 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
孟買 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
上海標金寄付 [illegible]

大連錢鈔（十三日前場）

現物寄付 九八、五五 跡 九九、五五
先物寄付 九六、八〇 跡 九九、七〇

阪神相場（十三日）

日米爲替 一回賣 二〇弗八分五
一回買 二〇弗八分七

奉取相場（十三日前場）

寄 一〇三、九五 高 一〇三、五〇
引 一〇二、九九 安 一〇二、九丁
出來高 一二四萬九千圓 現物 一〇〇丁

京取相場

現物 大豆 三、五〇 出來高 三車

城內錢鈔相場

鈔票對金票 九九、四〇
現大洋錢對金票 九八、五〇
匯兌對金票 九八、二〇
現大洋錢對鈔票 九九、一五

下宿屋北海屋　暴利で檢擧さる

當局指定料金を無視して　とてつもない暴利

市内日本橋通下宿業北海館事是安利雄は新京署保安係の先頃の家屋調査により下宿料金の暴利をむさぼつてゐる事發覺し、司法係鹽見巡査の峻烈な取調を受けてゐるが、是安は七年十一月七日から新京署指定料金を無視し指定料金四十圓を五十八圓に四十五圓も五十八圓また一室一人なら四十圓三人なら八十圓を二人止宿させて九十四圓一人なら四十五圓二人の場合は六十五圓を二人止宿せしめて七十六圓又保安係の料金指定の當時は客室でなかつたものを客室に仕立て四十八圓を徴收してゐたものである、なほ暴利取締公布以來下宿屋としはこれが最初である

出鱈目の廣告

新京署斷乎取締り　新京は百圓札氾濫　女給の月收五百圓等と煽る

急激な人口の増加に伴つて最近の新京には隨分インチキな奸商が入り込んで警察當局も手を燒いてゐる、十三日新京署で某々人を引致取調べたが片々たる小册子を『新京の今日』と題し、凡そ荒唐無稽な誇大記事を掲げ、例へば『黄金渦まく新京』とか『百圓札の氾濫』又は『女給の月收五百圓』といつた樣な、センセーショナルな文字を連ねて最後に『渡滿者は先づこの一書を(定價五十錢)』と止めをさしてゐる。日本内地の大都市では時折り見受けられるインチキだが新京警察當局では斯かる誇大廣告に引かゝる無知な内地人も稀ではないので之等奸商の輩には嚴重な警告を發し、再び之を敢へて犯す者は斷乎たる處置を取る事になつた

昨年中の犯罪

千二百五十七件　竊盜が斷然第一位

新京署司法係で前年度中に取扱つた犯罪總數は一千二百五十七件の多數に達しており、其の内でも

『竊盜』が第一位をしめ一千三十件、次が詐欺罪の五十二件強盜が十四件、阿片に關する罪三十一件、橫領三十一件、恐喝二十四件、傷害二十件が主なるもので、他は僅か三四件のみに止まつてゐる、取締規則違反の方では二百四十四件の警察犯處罰が斷然第一位、自轉車取締規則違反八十八件、乘用馬車違反二十件、自動車違反六十一件、營業取締違反二十二件、道路違反十八件、料理店外之種取締違反十件である、なほ一千三十件の竊盜中の手口を見ると掻拂が一番多く二百二十八件、無錠百十九件、自轉車泥百十件、玄關荒百四件、錠前破六十三件、萬引六十二件、スリ四十四件、硝子破り三十一件窓破合鍵が共に二十一件、掛金外し十一件で、かく

『統計』に表はして見る時に今更ながら一般の不注意に起因する犯罪の多い事に驚く

輸入組合の

賣り出し當籤幸運者　一等九〇一五番

新京輸入組合主催の建國記念歳末聯合大賣出しの抽籤は十一日午前十時から同組合事務所で末久理事、事務員二名、新京署から齋藤保安主任立會の下に行はた、一等の幸運者は九〇一五番で以下七等迄の當選番號は左の如くである

一等　九〇一五
二等　六六三四
三等　四五二七、二一八一四
四等　四九四、一一四六三、三五〇三、二六四九
五等　一〇二六二、一一四三、一〇〇九九、一一六五、一〇三四四、三六五、一一〇二七、九八三八、六五六五、三六六六
六等　二三九一、一四七九〇、九四九四、八〇四二、三三、八四、六三三、一二八七四、四七八六、四四九〇、七七、九九、五二九、八七五三、五、一一九、七七九九、八七

七等　[illegible]

滿洲國巡警

素質漸次向上　昔日とは雲泥の差

東北軍閥時代の惡き遺物であり而も滿洲國の治警に重大役割を務める滿洲國警察官吏は其後當局に於て鋭意中央、地方共に警察官吏の素質向上を企てごしごし不良分子の整理をなしつゝあつたが之に依り自然人員に不足を生じて來たので昨年十一月來之が補充をなしつゝあるが人選には極めて嚴正公平の態度を以て優秀人物のみを採用し、一度採用せば生活の保障を與へ名譽ある滿洲國警官吏として活躍する事が出來る樣にされてある爲昨年十月の奉天省での警士募集の際には募集宣傳が行屆いて居たので採用人員五十名に對し應募者千三百名に達すると云ふ比較にならぬ數字を示した

首都第一回募集には百名に對し二百六十八名第二回には四十二名に對し百二十八名と云ふ何れも何等廣告宣傳せずに好成績を示してゐる

之に依つて見るも如何に滿洲國警察官吏が優秀者の手で組織し得られるかゞ窺はれ且稍もしき將來を有するかゞ首肯出來る

憧れられる　巡警

昔日閻魔の如く嫌はれて居た警察官吏が滿洲國の手に依り優秀なる者のみと成るやこの名譽ある生活を保障された、(被服代凡、官給、住居が給されるる者あり且月俸は最低にても二十圓と云ふ好遇)滿洲國警察官吏に憧がれる者が出て來るのは、たれにでも首肯できると思はれる、殊に零下何十度と云ふ寒風に國内治警の重責を負つて働く彼等には自ら頭の下るのを覺へる

電燈廠

サービス改善の　成績良好

新京電燈廠では城内の電燈普及を期し本月一日より電氣料金の一割低額を行ひ鋭意サーヴィスの改善を行つてゐるが昨年末現在の點燈數は普通燈七千四百廿九燈メートル二萬一千四百九十五燈で、半期前七月末の二萬一千四百一燈に比し五千九百七十三燈の増加

新京の柔道

斷然獨立に決す　講道館とは常に連絡

十六日午後七時から大和ホテルに於て行つた柔道座談會は田口六段を初め滿鐵鯨岡五段滿洲國石橋、瀬崎、山田の各三段及新京署より高橋警部、伊藤、小原兩五段等十七名の參集を見、非常に盛大を極めたが、現在滿洲國には去年生れた柔道會があり、新京としては大連の支部を離れ獨立した權威ある有段者會を設立する事に決定し、滿洲國側の柔道會員も個人としてこれに入會する筈で、講道館本部と間斷なき聯絡を取る手筈であるから、當地有段者會の推薦によれば本部直出向せずして有段者の免狀が授與される樣になる、なほ會長、幹事等は追つて確定を見る模樣である

滿洲國官吏に

ボーナスの訪れ　但し二百圓以下の者に

滿洲國側のボーナスは或は防寒具を、又は防寒具名義をもつて月俸の十割乃至八割の支給をなす等種々傳えられてゐたが遂に賓臘には支給されず滿洲國官吏一同落膽してゐた然し同國民政部に於ては寄り寄り協議を行つてゐたが、其の結果舊年末に際して些少なりとも支給する事に一致し豫算の捻出支給額の選定に苦心の結果此程決定を見たので一兩日中に支給する筈である

なほ月給二百圓以上の者に對しては支給を見合すそうで、月給二百圓以下百圓迄は五十圓百圓以下は百圓を、支給される事となつた

泉廉治等

一日假釋放さる　本月下旬公判開廷

詐欺、私文書、印鑑僞造行使で新京總領事館警察署に收監中の泉廉治同共犯前新京地方事務所土地係主任戸板志達は病氣の爲め十二月一日假釋放を許された、泉は既に檢事が起訴し本月下旬中に秋山司法領事今江檢事々務取扱立會の下に第一回公判が開廷されることゝになつた

なほ七月以來の電力配給量を示せば

月	配給量
七月	一四八、七七〇キロ
八月	一五九、四〇〇キロ
九月	二〇〇、七三〇キロ
十月	二八一、〇〇〇キロ
十一月	三三三、六六〇キロ
十二月	三一八、四九〇キロ

で十二月中電力配給量は七月に比較し約二倍半の激増を見せてゐる、同廠では三月解氷と共に新國都建設地に受電所を設け電力配給の便々圖る筈である

滿鐵病院は

毎日滿員續き　塚本院長以下不眠不休の活動

人口の膨脹にともない新京滿鐵病院の患者は日に日に激増し、昨夏の如きは入院病棟は殆ど滿員で收容しきれない有樣となつた、滿鐵では直にこれが應急策として傳染病棟を一時に増築し緩和策を計り、塚本院長を初め各醫師看護婦は不眠不休で診療につさてゐるが醫師の不足で充分な診察が出來ず、且つ病院の狹隘で病院内は雜沓を極め、一般市民間に非難の聲さへ揚つてゐる、これがため當局では醫師の増員、病院の新築方に就き調査し本社に申請、新築は明年度に延期される模樣であるが今昨年中の外來患者、入院患者數を見ると外來患者十五萬八千三百三十四人、入院患者六萬八千八百六十人に達してゐる、なほ月別に見ると

月	外來	入院
一月	九、一七三	三、〇一七
二月	一〇、三三三	三、六〇四
三月	一三、四一一	四、九九九
四月	一三、七六三	四、六二六
五月	一三、四六六	五、九〇七
六月	一三、九三〇	五、七五九
七月	一四、〇四〇	五、五七五
八月	一六、七七六	七、〇二五
九月	一三、六〇四	六、〇〇四
十月	一三、七一	五、三三〇
十一月	一四、八六	五、三四
十二月	一六、三九七	六、八〇六
合計	一五八、三三四	六八、八六〇

なほ昭和二年以降の患者數は

年	外來
二年	八一、四〇七
三年	九六、五五九
四年	一二五、六六六
五年	一二四、四六六
六年	一三三、三六六
七年	一五八、二一七

(四月から十二月末)

左の如く年ごとも増加してゐる

右の状況に就き塚本病院長は語る

事變以來人口の激増で當病院の外來入院患者とも四季を問はず毎日滿員の状況で規定の時間に歸宅するなどと云ふことは到底出來ない患者が増加しても醫師の増員を見ないから一般市民に迷惑を感ぜしめることもあるだらう、又病院の新築は最大の急務である、年額三十六萬圓余の收入を得る内地病院を見ても醫師は當院の倍以上である、八田副總裁は十一日鼻を痛め午前十一時頃來診した、その際來診者の多數に打驚いてゐた、自分は副總裁に現狀を話し新築及醫師の増員方に就いても請願した

長春座問題で

堀川氏側は語る

長春座を借受けて經營してゐる堀川氏を訪ふと氏は不在で妻女が大体左の如く語つた、

期限つきで借りてゐる譯ではありません、足かけ四年の間半年分の貸借料を拂つたこともあり又三ケ月或は一ケ月と何分不況時代のことで會社の方でも、期に應じて拂込むやうにたいへん話のわかつたことでムいました。

『最後』に拂込みましたのは昨年の九月でその時は六ケ月を拂つて居ります、その前は一ケ月二百圓のこともありまして二百五十圓のこともあり二百圓のこともありましたがその昨年最後の拂込みの時は斯ゝ景氣がよくなつて來たのだから三百五十圓に値上げするかとのことでしたからその積で拂込みました、まだ私どもに對して貸さぬと云ふやうな御通知は受けませんが若し會社の方にそんな御意志があるとすれば甚だもつて解せぬお話です、不況時代に金利にさへなればいゝので貸して置かれ景氣がよくなつたから貸さぬではあんまりな話でせう、座内が寒い暗いその他改善しなくてはならぬ點は私どもの耳にも入りましたので管理をまかせてあるものに喧しく、非難を招かないやうにするやうに申しつけましたのですが不備な點の改善は

『會社』の手に戻らなければ出來ない譯でもありますまい、一昨日も煖房の一部のごうしても取替へなくてはならぬほんのちよつとしたことに六十圓も取られました完全にするには二千圓ちかくも要らうです、何しろ十何年かの間ちよつとも手入れがしてないのですから昨年の秋内部の壁にソーライト塗りをしましたのに百八十五圓、敷物を替へるのに二百圓といふやうにあまり目にかゝらぬところに金が要り、なかなか一度に大改善と云ふのも容易でなく、實際また飛んだものに手をつけたと悔んで居りますが今更納めた貸貸料だけがすんだから明け渡せと云ふやうな無理な話は默つて受け入れられません、御覽の通り私方はこんな忙しい商賣をやつて居りますので劇場經營なぞへ手を出す筈ではありませんでしたが興行者に泣きつかれ、あの小屋を借りてやつたのがそもそもの始めで實は主人は反對だつたのですが、氣の毒な興行者に拜み倒された形なのでした、第一其時も電燈料の滯納が千九百圓もあり電燈會社の方ではそれが拂込めないやうでは送電せぬ

『拂込』めば會社の負債も減る譯であるから立替拂をして欲しい若し將來劇場の貸借關係を斷つやうな場合にはあなたの方の損のないやうに裁くからとのことで、それもさうかなかなか世間で思はれたやうに一ケ月三百五十圓で借りた小屋が此頃のやうに毎晩二十五圓なり三十圓なりで貸せたら儲かるとそんな譯にはまりません、兎に角非難のなくなるやうに改善をしてさへあと一年でも私共にやらせて頂かねば私ども立つ瀬がありません正式に貸せぬと云ふやうな申込みがありましたら然る可き筋の方にも理非を聽いて頂き世間樣の御批判も仰ぎたいと思つて居ります

馬の輸出　旺ん

新京城内の馬匹商十三人が昨年中に山東方面に賣出した馬匹頭數は一萬四千頭、金額二十四萬圓に達してゐるが、一昨年に比すれば六百頭金額五十六萬圓の減少を見た、これが第一原因としては事變以來山東方面の輸出が途絶したのと、營口及關東州内の牧畜業が盛んになりこの二地方から續々輸出するこことになつた關係である

清朝老臣

萬繩拭氏逝去

(國通)執政秘書萬繩拭氏は中風症で滿鐵病院に入院加療中の處病勢昂進して本十三日午前六時遂に逝去した享年六十四歲、氏は人の知る如く清朝の一遺臣で江西省の出身で幼少の頃より讀書を好み書道の蘊蓄深く文學も巧みで筆をとれば即座に數千言の名文をものするといふ調子で著述にも手のものであつた最近は詩論に趣味を持ち彩筆を揮ふことを樂しみとしてゐた氏の政治活動として最も華やかだつたのは張勳が北京で旗擧げをした清朝復辟の際で張勳とは頗る深い關係を持ち復辟事參謀長として大いに活躍し事志と違ひ一敗地に塗れるや終始張勳と生死を共にし張勳が死後はその家庭にあつて一切の世話をしてゐたが今度滿洲國の建國されるや大なる希望を秘めて來滿私かに活躍の日の來るべきを俟つてゐた、氏は又外交總長謝介石氏とも親交深く氏の如き頭腦明敏な人材を失つたことは滿洲國のためにも一大痛事で滿洲國の大官は孰れも氏の逝去を哀惜してゐる

吹雪に嵐に耐える
唯一の暖い福助製品
萬歳足袋
家庭足袋
福助足袋
あたたかい暖い足袋
本年も御愛用を祈上げます